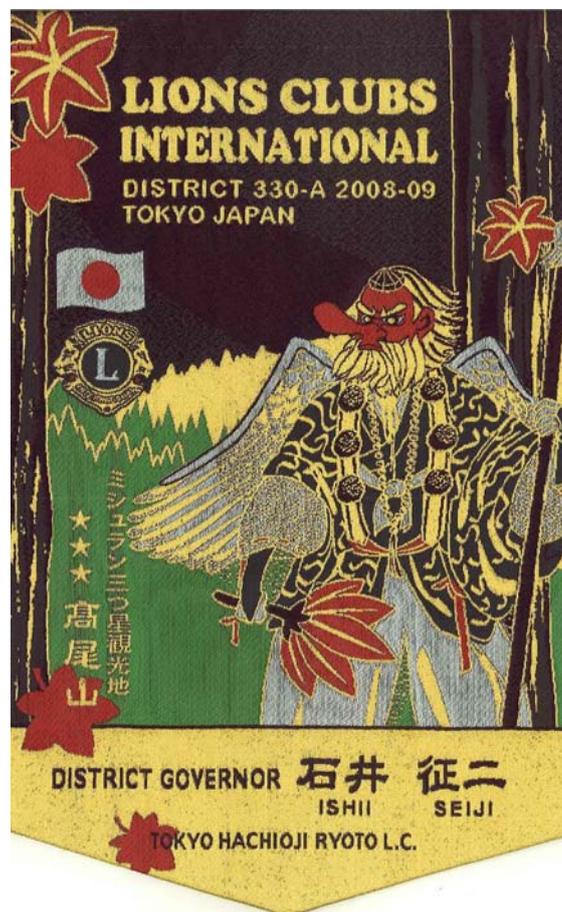


<2008—2009年度>

第4回

キャビネット会議 資料集 【 1 】



2009年6月16日 (火)

東京プリンスホテル 2階「プロビデンス」

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区

ライオンズの現勢

世界のライオンズ（2009年3月31日現在）

ライオンズ国および領域	205
クラブ数	45,146クラブ
会員数	1,322,679名

日本のライオンズ（2009年3月末日現在 ライオン誌 Web SAVANNA 報告による）

< 330-337地区 >

クラブ数	3,358クラブ	(期首 2008/07/01 クラブ数	3,364クラブ	6クラブ減)
会員数	112,882名	(期首 2008/07/01 会員数	111,888名	994名増)

< 330複合地区 >（2009年3月末日現在 ライオン誌 Web SAVANNA 報告による）

	クラブ数	会員数		
330-A地区	202	5,573名	(期首 201クラブ 5,149名 424増)	2009年3月末日現在
330-B地区	191	5,318名	(期首 190クラブ 5,227名 91増)	2009年3月末日現在
330-C地区	104	2,782名	(期首 104クラブ 2,774名 8増)	2009年3月末日現在
計	497	13,673名		

< 330-A地区内ライオネス・クラブ >（2008年5月末日現在）

クラブ数	2クラブ
会員数	34名

< 330-A地区内レオ・クラブ >（2009年5月末日現在）

クラブ数	3クラブ
会員数	66名

2009-2010年度 決定事項

〈1〉 エバハルト J ヴィルフス 国際会長

テーマ : 「MOVE TO GROW」

〈2〉 330-A地区アクティビティ・スローガン

「笑顔で創る感謝の奉仕」

〈3〉 ガバナーズ・スローガン

「仲間意識で元気なクラブを創ろう」

〈4〉 ガバナーズ・テーマ

「大切な友達を仲間にしよう」

〈5〉 ガバナー・カラー

ブルー系 (パントーン No.293)

〈6〉 岡野キャビネットシンボルマーク

「銀杏 (いちょう) の葉」

○第93回国際大会

日程 2010年6月28日～7月2日

場所 オーストラリア・シドニー

○第48回OSEALフォーラム

日程 2009年11月19日～22日

場所 タイ・パタヤ

○330-A地区第56回年次大会

日程 2010年4月24日 (土)

場所 東京プリンスホテル

○330複合地区第56回年次大会

日程 2010年5月15日 (土)

場所 東京プリンスホテル

各種主要行事日程表

年次大会

第56回 330-A地区
2010年4月24日(土)

第56回 330複合地区
2010年5月15日(土)

国際大会

第92回
2009年 7月6日～10日 =ミネソタ州、ミネアポリス

第93回
2010年 6月28日～7月2日 =オーストラリア、シドニー

第94回
2011年7月4日～8日 =ワシントン州、シアトル

第95回
2012年6月22日～26日 =韓国、釜山

第96回
2013年7月5日～9日 =ドイツ、ハンブルク

第97回
2014年 =カナダ、トロント

第48回OSEALフォーラム
2009年11月19日～22日 =タイ、パタヤ

第49回OSEALフォーラム =台湾(MD300)

2009年5月26日

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区
各ライオンズクラブ会長 様

330-A地区
ガバナー 石井 征二
キャビネット幹事 L寺田 義和

4月25日(土)東京プリンスホテルにおいて開催されました、第55回年次大会におきましては、各ライオンズクラブ・メンバー各位のご協力により、滞り無く終了できましたことに厚くお礼申しあげます。

代議員総会および各分科会における決議事項ならびにシンポジウムについて下記のとおり報告いたします。

なお、後日「議事録」を作成し、各クラブ会長および代議員各位にご送付申しあげます。

330-A地区第55回年次大会決議報告書

【代議員総会】

1. 2010-2012年度国際理事立候補者選出の件 (地区ガバナー提案)

〔決議〕

東京新宿ライオンズクラブ所属のL山浦 晟暉(やまうら せいき)、東京上野東ライオンズクラブ所属のL中村保彦(なかむら やすひこ)の2名で選挙投票を実施した。

選挙投票の結果、出席代議員492名、投票数490票、有効投票数472票、無効投票数18票 有効投票数の内訳は、L山浦 晟暉 381票、L中村 保彦 91票

したがって、2010~2012年度国際理事立候補者に、東京新宿ライオンズクラブ所属のL山浦 晟暉(やまうら せいき)が選出された。

2. 2009-2010年度330-A地区ガバナー選出の件 (地区ガバナー提案)

〔決議〕

東京日本橋ライオンズクラブ所属のL岡野忠生(おかの ただお)が、出席代議員数492名の満場一致でガバナーエレクトに決定した。

従って得票数は492票

3. 2009-2010年度330-A地区第一副地区ガバナー選出の件 (地区ガバナー提案)

〔決議〕

東京板橋西ライオンズクラブ所属のL飯田金弘(いいだ かねひろ)、東京みやこライオンズクラブ所属のL河合悦子(かわい えつこ)、東京尾張町ライオンズクラブのL永井淳一郎(ながい じゅんいちろう)の3名で選挙投票を実施した。

選挙投票の結果、出席代議員492名、投票数489票、有効投票数484票、白票数5票、棄権票3票

有効投票数の内訳は、L飯田金弘97票、L河合悦子279票、L永井淳一郎108票 従って、2009~2010年度330-A地区第一副地区ガバナーに、東京みやこライオンズク

ラブ所属のL河合 悦子（かわい えつこ）が選出された。

4. 2009—2010年度330-A地区第二副地区ガバナー選出の件

（地区ガバナー提案）

〔決 議〕

東京数寄屋橋ライオンズクラブ所属のL大石 誠（おおいし まこと）が出席代議員数492名の満場一致で2009～2010年度330-A地区第二副地区ガバナーに決定した。
従って得票数は492票

5. 330-A地区を2分割する件

（地区ガバナー提案）

〔決 議〕

投票の結果、出席代議員数492名、白票1、棄権票2、反対285票 賛成204票で330-A地区を2分割する件は否決された。

【政策・会則、長期計画、地区分割、ライオンズカード[®]推進、地区活性化、綱紀指導、中間法人連携分科会】

1. 「330-A地区において今期に至るまでに繰り越された繰越金の一部から、個人預託分について今期のキャビネットで全額、振替返還をする」とする件。

（地区ガバナー、中間法人連携委員会 共同提案）

〔決 議〕

2008年11月18日第2回キャビネット会議にて全出席構成員の賛成を得た個人預託分の件は、本日の分科会において代議員の拍手多数により承認された。

2. シンポジウム

テーマ1. 「330-A地区の現在の問題点を再認識の上、未来への提言について」

〔報 告〕

- 地区活性化
社会に評価されるライオンズクラブにする努力等、有意義なシンポジウムであった。
- ライオンズカード
ライオンズカード加入増強の依頼があった。
- 綱紀指導
有意義なシンポジウムであった。

【会員指導力育成、エクステンション、会員増強特別、PR情報、IT、女性参加・家族会員推進、大会参加分科会】

1. 「2009—2010年度330-A地区アクティビティースローガン決定」の件

東京日本橋LC提案のスローガン「笑顔で創る感謝の奉仕」が満場一致で決定された。

2. シンポジウム

テーマ1. 「330-A地区の現状をメンバーが理解しているか？メンバーが、クラブが

現状を理解し、会員増強に立ち上がるには、何をすべきか？」

〔報告〕

今期、石井ガバナーは会員減少の現状から会員増強を重要課題とし、新入会員1,000名を目標とした。これを受けて、会員増強特別委員会を初め、会員指導力育成、エクステンション、女性参加、家族会員推進委員会はもちろん、ガバナー公式訪問、会長会などあらゆる機会です新しく作成したパンフレットが配布された。
以上の報告に基づき有意義なシンポジウムであった。

テーマ2.「国際大会に参加する理由について」

〔報告〕

国際大会に参加することにより、会員はより理解を深め、奉仕の意を一層強めるのではないかとといった意見交換があった。

【アクティビティ（I）分科会】

（緊急対策・アラート、LCIF、環境保全、国際協調・モンゴル支援）

1. シンポジウム

テーマ1.「首都圏災害の際ライオンズの取るべき行動について」

〔報告〕

- まず自分自身を守る。そして家族や周囲の人々の身と命を守る。
- 各自の防災意識を高める必要がある。
- 4月27日の防災フェスティバルへの参加を希望する。
- その他、「マイ箸」使用宣言の採択を委員会から求められたが、今の段階では時期尚早として採択は決議されなかった。

テーマ2.「モンゴル支援の具体的手法について」

〔報告〕

- 330複合地区を中心として、330-A地区も支援を継続したい。
- モンゴル留学生の支援。
毎年5月3日～4日に行われる春の祭典に参加し、ライオンズクラブの活動をPRしたい。

テーマ3.「LCIFの理解と利用法について」

〔報告〕

- LCIFに献金するだけで、交付申請についての関心が薄い。
大災害援助交付金、一般援助交付金、視力ファースト交付金など種々の制度があり、交付申請について説明がなされ、大変有意義なシンポジウムであった。

テーマ4.「今！ライオンズがなすべき環境保全アクティビティについて」

〔報告〕

- 330複合地区、330-A地区が環境保全の為の宣言を出しているため、各クラブ、メンバーも意識してPRして欲しい旨の説明があり、大変有意義なシンポジウムであった。

【アクティビティ（Ⅱ）分科会】

（薬物乱用防止、YE、青少年育成レオ・ライオンズクエスト）

1. シンポジウム

テーマ1. 「薬物乱用防止活動の充実に関して」

〔報告〕

- 2008年9月12日薬物乱用防止セミナーを開催し、日本赤十字社にて175名の参加者が集まったことが報告され、今後1人でも多くの新規認定講師の受講の要請をお願いしたい旨の説明があった。
- 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催、欠席者の為の補講の開催、また、学校における薬物乱用防止教室実践研修会（レベルアップセミナー）を開催し、小・中学校の模擬講演、パネルディスカッションを行った。
その他、東京都主催の薬物専門講師フォローアップ研修に「講師」として参加し、人生の先輩としての体験を通じたアドバイスをを行った旨の報告があった。
- 本年度の新しい取り組みとして
 - ・ ゴールド認定講師の制度を新設し、56名が認定された。
 - ・ 薬物乱用防止教室推進の手引きの作成の報告があり、大変有意義なシンポジウムであった。

テーマ2. 「YEの将来展望について」

〔報告〕

毎年同じメンバーの家庭で受け入れられており、メンバー以外の家庭での受入れを可能としてはどうかとの意見があった。

テーマ3. 「ライオンズクエストと青少年健全育成の関係・レオ活動の活発化について」

〔報告〕

今年度、12回のセミナーを開催した旨の報告があった。
今後の課題として、各クラブにて委員会の設置と、各クラブ1名の委員の選出をお願いしたい旨の説明がなされた。

【アクティビティ（Ⅲ）分科会】

（社会・障害者福祉、高齢者福祉、献血・骨髄移植推進、献眼・献腎）

1. 「我がライオンズクラブ国際協会330-A地区は、2016年オリンピック・パラリンピック国際大会（夏）を東京に招致することを全メンバーを挙げて支援することを宣言する」とする件。
(地区ガバナー提案)

〔決議〕

2016年オリンピック・パラリンピック国際大会（夏）の東京招致について、ライオンズクラブとして可能な限り支援することが代議員の拍手多数により承認された。

1. シンポジウム

テーマ1. 「骨髄移植推進、献眼・献腎 各活動の活発化について」

〔報 告〕

ドナー登録時に記念の盾を贈り、家族への意識づけを図り、家族の反対がない様にしたいとの提案があり、拍手多数で承認された。

今後の委員会活動の場で生かして欲しいとの要望があった。

【経理分科会】

1. 2008-2009年度330-A地区上半期会計報告書承認の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

2. 2007-2008年度330-A地区会計報告書承認の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

3. 2009-2010年度地区クラブ費として1クラブ1ヶ月2,000円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

4. 2009-2010年度地区費として1メンバー1ヶ月480円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

5. 2009-2010年度地区特別運営費として1メンバー1ヶ月200円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

6. 2009-2010年度地区大会費として1メンバー1ヶ月100円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

7. 2009-2010年度地区特別大会費として1メンバー1ヶ月50円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

8. その他、提案事項として

愛の泉緊急災害援助金特別会計の内、短期貸付金(330-A地区支援会)の処理を出来るだけ早期に解決するべく努力するよう分科会として要請があった。

以 上

《クラブ新設・解散・名称変更》

新設クラブ

1R3Z 東京ワンハンドレッドLC 6月12日CN

解散クラブ

13R2Z 東京村山LC (現在国際本部へ申請中)
12R1Z 東京武蔵野けやきLC (現在国際本部へ申請中)
12R2Z 東京多摩LC (現在国際本部へ申請中)

名称変更クラブ

10R2Z 東京代田橋LC → 東京山手LC
13R1Z 立川LC → 東京立川LC
12R2Z 町田LC → 東京町田LC (現在国際本部へ申請中)

2008～2009年度

330複合地区第55回年次大会報告書

日 時：2009年5月9日（土）
会 場：浦和ロイヤルパインズホテル 4F「ロイヤルクラウン」
大会議長：ガバナー協議会議長 大熊泰雄

代議員総会において、総会議案に対する決議結果並びに、各分科会議案に対する決議結果、シンポジウムについての報告は下記の通り。

総会議案

議案1. 2009～2010年度国際第2副会長候補者L福井正憲（335-C地区）推薦取り下げの件
(ガバナー協議会議長提案)

〔決議〕 L福井正憲の都合で立候補を断念のため推薦取り下げとすることが承認された。

議案2. 2010～2012年度国際理事候補者推薦決議の件 (ガバナー協議会議長提案)

〔決議〕 4月25日330-A地区第55回年次大会で、L山浦晟暉（東京新宿LC所属）を2010～2012年度国際理事候補者とすることが決議されたとの報告に基づき、国際理事立候補者推薦手続委員会に於いて推薦手続の審議により、代議員総会で選挙による無記名投票の提案があり、出席代議員の過半数の賛同を得て、投票の結果、賛成が過半数を超えたので、推薦することとなった。

議案3. 330-A地区 地区2分割承認の件 (ガバナー協議会議長提案)

〔決議〕 4月25日330-A地区第55回年次大会で、330-A地区 2分割の件は否決されたので、取り下げとすることが承認された。

議案4. 不況対策の一環として、日本ライオンズ連絡事務所費一ヶ月¥30を¥20として3年間限定とする案 (ガバナー協議会議長提案)

〔決議〕 原案通り可決承認された。

分科会議案

(A) 経理、日本ライオンズ連絡事務所検討分科会

議案1. 下記の会計報告を承認願いたい。 (ガバナー協議会議長提案)

(A) 330複合地区関係

①2007～2008年度330複合地区会計報告

〔決議〕 原案通り可決承認。

②2008～2009年度上半期330複合地区会計報告

〔決議〕 原案通り可決承認。

(B) ライオン誌日本語版事務所関係

①2007～2008年度ライオン誌日本語版事務所会計報告

〔決議〕 原案通り可決承認。

②2008～2009年度上半期ライオン誌日本語版事務所会計報告

〔決議〕 原案通り可決承認。

(C) 日本ライオンズ連絡事務所関係

①2006～2007年度日本ライオンズ連絡事務所会計報告

〔決議〕 多数決をもって未承認とする。

②2007～2008年度日本ライオンズ連絡事務所会計報告

〔決議〕 全会一致をもって未承認とする。

③2008～2009年度上半期日本ライオンズ連絡事務所会計報告

〔決議〕 全会一致をもって未承認とする。

〔付帯決議〕

① 精査（日本ライオンズ連絡事務所諸問題）が終了するまで会費（日本ライオンズ連絡事務所に対する充当金）及びプール金（複合地区連絡会議規程第6条）は凍結する。

② 330複合地区日本ライオンズ連絡事務所検討委員会は継続する。

付帯決議は①②いずれも全会一致をもって可決承認された。

<シンポジウム>

1. 日本ライオンズ連絡事務所の改革推進について。 (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 時間切れでシンポジウムは出来なかった。

**(B) 政策・長期計画、会則・会員、会員増強・会員維持、エクステンション、Y E、
レオ・ライオネス・女性参加分科会**

議案1. 複合地区会則改正に関する件 (ガバナー協議会議長提案)

〔決議〕 原案について取り下げた分

第1章 第5条の4 (議案集 69頁)

第1章 第9条の6 (議案集 70頁)

第1章 第10条の4 (議案集 70頁)

第1章 第12条の4・5 (議案集 70～71頁)

以上、上記以外の箇所は可決承認された。

<シンポジウム>

1. 会員減少の中、エクステンション・会員増強・家族会員及び学生会員プログラムのあり方について。 (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 家族会員プログラムの周知徹底、学生プログラムの推進、女性会員の増強等有意義で活発な意見交換がなされた。

<シンポジウム>

2. Y E 事業の今後について。 (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 Y E 事業の現状等詳細な説明があり、熱心な討議がなされた。

(C) 組織合理化・標準化検討、指導力育成・交通対策、

青少年育成・ライオンズクエスト分科会

<シンポジウム>

1. ライオンズクラブ活動において規則を原点にした人材育成について。

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 クラブ例会の充実がクラブの活性化の第一義で、クラブを基本とした会員育成について有意義な提言が多数出され、活発な意見交換がなされた。

<シンポジウム>

2. これからのライオンズクエストの活動について (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 ライオンズクエストを理解していただくため、現状報告に沿って貴重な意見交換がなされた。

<シンポジウム>

3. 330複合地区発展のため複合地区委員会と準地区委員会の整合性互換性について

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 国際本部、複合地区から準地区、クラブへの情報の流れを鑑みて、今後、委員会構成に考慮を等、活発な意見交換がなされた。

(D) IT・PR情報分科会

<シンポジウム>

1. 各地区PR誌の紹介 (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 各準地区のPR誌の詳細な説明がなされ、貴重な参考意見の交換等有意義なシンポジウムであった。

<シンポジウム>

2. これからの情報テクノロジー (IT) について。 (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 プロジェクタを使用して各ホームページを紹介、また、各報告システム (WMMR、サバンナ) の紹介、テレビ会議システムのデモ動画の紹介がなされた。対外的なPRの必要性、携帯電話等でのホームページ対応の必要性等々有意義で活発な意見交換がなされた。

(E) LCIF、国際協調・モンゴル支援、緊急援助、国際理事推進、国際大会分科会

<シンポジウム>

1. 国際協調を推進する姉妹クラブの在り方について。 (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 各準地区の事例報告に沿って活発な意見交換がなされた。

<シンポジウム>

2. LCIFの現況と今後の活動について。 (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 配布資料に基づいて現況報告がなされ、今後の活動について参考となる貴重な意見交換がなされ、活発で有意義なシンポジウムが行われた。

**(F) 薬物乱用防止・H I V / A I D S、献眼・献腎、献血・骨髓移植、
環境保全・社会福祉分科会**

＜シンポジウム＞

1. 継続事業として環境保全の在り方について (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 配布資料に基づいて基調説明があり、貴重な討議がなされ活発な意見交換がなされた。

＜シンポジウム＞

2. 継続事業として献血の在り方、献眼、骨髓移植普及について (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 基調説明に基づいて討議が行われ、H I Vについて警告の話等、熱心で活発な意見交換がなされた。

(2008-2009 年度)

第 8 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2009 年 3 月 30 日(月) 13:30-16:30
- ◎ 会 場: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 大熊 泰雄
331 複合地区協議会議長 齊藤 實 (副世話人)
332 複合地区協議会議長 阿部 幸一
333 複合地区協議会副議長 清水 英徳
334 複合地区協議会議長 矢口 武克
335 複合地区協議会議長 八 嶋 隆
336 複合地区協議会議長 小田 邦雄 (世話人)
337 複合地区協議会議長 百田 勝彦
- 国際理事(2007-2009) 後藤 隆一
国際理事(2007-2009) 栢 森 新治
国際理事(2008-2010) 杉本 忠夫
- [議事 4 のみ出席]
ライオン誌日本語版委員会
委員長 山根 健
同委員会 IT アドバイザー 小柴 登司

会議開会前に、2009-2011 国際理事候補者の不老安正 MD337 元議長から全日本推薦に対する謝意とミネアポリス国際大会での支援協力依頼あり。さらに、大久保彦元国際理事からの挨拶と、3 年後に開催が予定されている福岡での OSEAL フォーラム準備状況の説明があった。

◎ 議 事:

1. 前回議事要録の確認と議事録署名人による署名

第 7 回会議(1 月 20 日)要録が配られ、記載内容を確認し、MD330 大熊議長が要録に署名を付した。

2. 本日の議案確認(緊急議案の有無)

締切日までに提出されている会議案件を確認した。

3. 春季国際理事会報告

各国際理事からの挨拶と 3 月ニューヨークで行われた国際理事会の決議要約などについて説明あり。

4. eMMR システムの導入について(ライオン誌日本語版委員会)

山根ライオン誌日本語版委員長より、同委員会が採用しているオンライン報告システム ServannaA(サバンナ)と、国際協会の報告システム WMMR(月例会員報告)とを連動させる新報告システム **eMMR** について、第 8 回委員会会議(3 月 5 日)におい

て、国際協会に協力して推進することが決定した旨の報告あり。小柴 IT アドバイザーから eMMR の技術的な説明とサバンナ利用状況が報告された。

5. GMTリーダーからの報告事項

西日本(MD334-337)担当の高田順一 GMTリーダーから、活動状況や若手会員フォーラムの報告をまとめた書簡(3月10日付)が配られた。

6. 国際会長公式訪問(西)報告

MD334 矢口議長から、2月22日名古屋市で行われた会長公式訪問(西)の収支報告あり。了承。

7. (議長連絡会議)諮問委員会の報告

第3回諮問委員会会議(1月28日)、第4回同会議(3月9日)の要録コピーが配られた。諮問委員会の会議手順や答申内容について各議長が意見を述べた後、諮問委員会は今期で打ち切ることを確認した。

8. MD331からの提案

MD331 齊藤議長から、2項目の提案事項(積立資産の還元、各種会議旅費の再検討)と付属資料が提出された。各議長が意見を述べ、各 MD に持ち帰って関係役員の見解を聴いてから、MD の意見をまとめることにした。

9. MD332からの提案

MD332 阿部議長から日本ライオンズ組織改革(案)が提案され、内容の説明あり。

10. パタヤ・フォーラム第1回ステアリング委員会報告

2009年2月15日に行われた第1回ステアリング委員会報告書が配られ、同会議に出席した小田議長から報告あり。

- フォーラム期日: 2009年11月19日-22日
- 本部ホテル: ロイヤルクリフ・ビーチリゾート・パタヤシティ
- フォーラムテーマ: “Reflection” (リフレクション)
- 登録料: 100米ドルまたは1万円

11. 各連絡会議・委員会報告

- (1) 第7回ライオン誌日本語版委員会会議(2月5日)
- (2) 第8回ライオン誌日本語版委員会会議(3月5日)
- (3) 第5回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議(2月24日)
- (4) 第3回複合地区会則委員長連絡会議(3月3日)
- (5) 第3回複合地区 IT 委員長連絡会議(3月10日)
- (6) 第5回複合地区国際大会委員長連絡会議(3月18日)
- (7) 臨時複合地区会則委員長連絡会議(3月19日)

上記(1)(2)会議報告書、(3)～(6)会議要録、(7)要録原稿コピーが配付され、内容

を確認した。(5)(6)(7)の会議に出席された小田世話人からは、テレビ会議実施の諸問題などについての補足説明あり。

(7)臨時会則要録原稿別紙の複合地区会則改正案の第5条については、国際会則・付則や国際理事会方針を含めて詳細に検討した結果、2箇所の修正を経た後、MD年次大会に共通提案することを申し合わせた。共通提案は別紙のとおり。

※会議後に小田議長世話人から小林会則世話人へ2箇所の修正部分を伝えた。小林世話人から各会則委員長の同意を得た後、臨時会則委員長連絡会議要録がまとめられ、各MDおよび各地区に配信された。

12. その他

(確認事項および意見交換)

- 四省庁あて後援名義の使用許可について
 - ◇ 財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターからの依頼に基づき、内閣府・警察庁・厚生労働省・文部科学省あての薬物乱用防止教育講座への後援名義の使用許可願いを提出した旨報告あり。了承。
- 地区ガバナーエレクト・セミナー参加ツアー
 - ◇ ミネアポリスの地区ガバナーエレクト・セミナーのグループ・ツアーは公認、非公認の2つが出ている。各ツアーの日程および見積書コピーが配られ、意見交換した。

13. 次回(第9回)会議

2009年4月21日(火) 13:30-16:30、日本ライオンズ連絡事務所で行う。

以上

複合地区会則改正案

(改正案)	現行
第1章 複合地区	
<p>◎330、331、332、333、334、335、337 複合地区 第5条 複合地区ガバナー協議会</p> <p>4. 地区ガバナー・エレクトは会合を開いて、<u>次期協議会</u>議長を選任または選出する。<u>協議会議長はその役職に就任する時点で、前・元地区ガバナーになっていなければならない。</u></p>	<p>(ライオンズ必携第48版 P.132)</p> <p>◎330、331、332、333、334、335、337 複合地区 第5条 複合地区ガバナー協議会</p> <p>4. 地区ガバナー・エレクトは会合を開いて、現地区ガバナーおよび前地区ガバナーの中から、議長を選任または選出する。</p> <p>(国際付則の規定を追加挿入する案) 注：2005年香港大会で国際付則改正(協議会議長を務める前・元地区ガバナー1名を含める)、2006年330～337複合地区大会で改正(議長就任時に前・元地区ガバナーとなる者)、2007年336を除く7つの複合地区大会で上記条文に改正されている。</p>
<p>第5条 複合地区ガバナー協議会</p> <p>◎336 複合地区 3-(g)項 ◎330、331、332、333、334、335、337 複合地区 6-(g)項</p> <p>(g) 任務終了時には、複合地区の会計帳簿、資金、記録を適時に後継者に引き渡すよう計る。</p> <p><u>任期の途中において議長が死亡、辞任、任務遂行が不可能な障害、またはその他いかなる理由でも、議長職に空席が生じた場合には、残る任期について、速やかにガバナー協議会を開き、後任議長を国際付則第8条4項の規定に従って選ぶことができる。その空席を埋めるまでは、副議長が議長代理としてその任務を果たし、議長と同じ権限を持つ。副議長が空席となった場合には、ガバナー協議会構成員の中から後任者を選ぶ。</u></p>	<p>(ライオンズ必携第48版 P.131、133)</p> <p>第5条 複合地区ガバナー協議会</p> <p>◎336 複合地区 3-(g)項 ◎330、331、332、333、334、335、337 複合地区 6-(g)項</p> <p>(g) 任務終了時には、複合地区の会計帳簿、資金、記録を適時に後継者に引き渡すよう計る。</p> <p><u>議長事故あるときは、副議長がその職務を代行する。任期の途中において議長が欠けたときは、副議長は直ちに議長となる。副議長が欠けたときは、ガバナー協議会において決定する。</u></p> <p>(国際会則第5条4項(j)を準用し、国際付則の規定を明記する案)</p>

(改正案)	現行
第1章 複合地区	
<p>第9条 ライオン誌日本語版</p> <p>5. 国際協会会則第9条2項(d)に定められた購読料のほかに、会員1名当たり1ヵ月50円の特別負担金(6ヵ月前納)を徴収し、上記の購読料とあわせてライオン誌日本語版発行の費用に充てる。</p> <p><u>6. ライオン誌日本語版の会計については、各複合地区からのそれぞれ1名の監査委員によって年2回以上会計監査を受けなければならない。会計監査委員によって承認された決算書はライオン誌日本語版に掲載して会員に周知し、各複合地区大会に報告されなければならない。</u></p> <p>第10条 日本ライオンズ連絡事務所 (中略)</p> <p>3. 同事務所の運営は、全複合地区のガバナー協議会の同意を得た規定による。</p> <p><u>4. 日本ライオンズ連絡事務所および全国合同アクティビティ等の特別会計については、各複合地区からのそれぞれ1名の監査委員によって、年2回以上会計監査を受けなければならない。会計監査委員によって承認された決算書はライオン誌日本語版に掲載して会員に周知し、各複合地区大会に報告されなければならない。</u></p> <p><u>会計監査委員は、ライオン誌日本語版と日本ライオンズ連絡事務所の両方を兼任することができる。</u></p> <p>第12条 <u>複合地区会計</u> (中略)</p> <p>4. ガバナー協議会は会員中から委嘱した2名以上の監査委員によって、年2回以上経常会計のほか複合地区大会その他ガバナー協議会が主宰する各種大会、各種事業などの特別会計すべてにわたって会計監査をうけなければならない。</p>	<p>(ライオンズ必携第48版 P.137)</p> <p>第9条 ライオン誌日本語版</p> <p>5. 国際協会会則第9条2項(d)に定められた購読料のほかに、会員1名当たり1ヵ月50円の特別負担金(6ヵ月前納)を徴収し、上記の購読料とあわせてライオン誌日本語版発行の費用に充てる。</p> <p>(第12条5項の規定を移行する案)</p> <p>第10条 日本ライオンズ連絡事務所 (中略)</p> <p>3. 同事務所の運営は、全複合地区のガバナー協議会の同意を得た規定による。</p> <p>(第12条5項の規定を移行する案)</p> <p>第12条 会計 (中略)</p> <p>4. ガバナー協議会は会員中から委嘱した2名以上の監査委員によって、年2回以上経常会計のほか複合地区大会その他ガバナー協議会が主宰する各種大会、各種事業などの特別会計すべてにわたって会計監査をうけなければならない。</p>

<p>これら特別会計についても複合地区大会に報告し、その承認を得なければならない。</p> <p>5. 会計年度終了の際残余財産があるときは、これを次期ガバナー協議会に引き継ぐものとする。</p>	<p><u>5. 各複合地区共通の日本ライオンズ連絡事務所、ライオン誌日本語版および全国合同アクティビティなどの特別会計については、各複合地区からのそれぞれ1名の監査委員によって年2回以上会計監査を受けなければならない。</u></p> <p>これら特別会計についても複合地区大会に報告し、その承認を得なければならない。</p> <p>6. 会計年度終了の際残余財産があるときは、これを次期ガバナー協議会に引き継ぐものとする。</p> <p>(見出しを明確にし、第12条5項の規定を該当する条文へ移行する案)</p>
---	---

(改正案)	現行
第2章 地区	
<p>第15条 地区ガバナー、<u>第1および第2副地区ガバナー</u></p> <p>地区ガバナー、<u>第1および第2副地区ガバナー</u>候補者の資格は、それぞれ、国際協会付則第9条4項、第9条6項(b)(c)の規定による。</p> <p>1. 地区ガバナー</p> <p>地区ガバナーは、国際理事会の一般的監督のもとに所属地区において国際協会を代表する。さらに地区運営の責任者として、<u>第1および第2副地区ガバナー</u>、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンおよびその他のキャビネット構成員を直接指導監督する。その具体的責任は、(a)～(f)省略</p> <p>2. <u>第1および第2副地区ガバナー</u></p> <p>地区ガバナーの監督と指示のもとに、地区ガバナーの首席補佐役を務める。その職責は次のとおりである。(a)～(c)省略</p> <p>(d) 国際理事会が要求するその他の任務を果たす。</p> <p>(e)～(i)省略</p>	<p>(ライオンズ必携第48版 P.139)</p> <p>第15条 地区ガバナーおよび副地区ガバナー地区ガバナーおよび副地区ガバナーの候補者の資格は、それぞれ、国際協会付則第9条4項、第9条6項(b)(c)の規定による。</p> <p>1. 地区ガバナー</p> <p>地区ガバナーは、国際理事会の一般的監督のもとに所属地区において国際協会を代表する。さらに地区運営の責任者として、<u>副地区ガバナー</u>、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンおよびその他のキャビネット構成員を直接指導監督する。その具体的責任は、(a)～(f)省略</p> <p>2. <u>副地区ガバナー</u></p> <p>地区ガバナーの監督と指示のもとに、地区ガバナーの首席補佐役を務める。その職責は次のとおりである。(a)～(c)省略</p> <p>(d) <u>副地区ガバナー必携</u>その他を通して国際理事会が要求するその他の任務を果たす。</p> <p>(e)～(i)省略</p>

<p>(j) 死亡その他の理由により第 1 および第 2 副地区ガバナーが空席となった場合は、地区ガバナーは、現キャビネット構成員と、当該地区に所属する元国際会長、元国際理事および元地区ガバナー全員の出席を求めた会合の議決をもって有資格者の中から補充する。</p> <p>(k) 第 1 および第 2 副地区ガバナーの空席を満たすために選ばれる会員は、次の資格を有していなければならない。</p> <p>(1) 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングのチャータークラブに所属するグッド・スタンディングの正会員であり、</p> <p>(2) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一地区または準地区内の過半数のクラブの推薦を受けていること</p> <p>(3) 第 1 および第 2 副地区ガバナー就任時点で以下の条件をみたしていること</p> <p>(a)ライオンズクラブの会長として全期または任期の過半を、そして、クラブ理事会構成員として更に 2 年以上を務め、かつ</p> <p>(b)①ゾーン・チェアパーソン、②リジョン・チェアパーソン、③キャビネット幹事、④キャビネット会計のいずれかの役職者として、全期または任期の過半を務めた者</p> <p>(c) 上記のいずれの役職も、同時に達成させることはできない。</p>	<p>(j) 死亡その他の理由により副地区ガバナーが空席となった場合は、地区ガバナーは、現キャビネット構成員と、当該地区に所属する元国際会長、元国際理事および元地区ガバナー全員の出席を求めた会合の議決をもって有資格者の中から補充する。</p> <p>(k) 副地区ガバナーの空席を満たすために選ばれる会員は、次の資格を有していなければならない。</p> <p>(1) 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングのチャータークラブに所属するグッド・スタンディングの正会員であり、</p> <p>(2) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内の過半数のクラブの推薦を受けていること</p> <p>(3) 副地区ガバナー就任時点で以下の条件をみたしていること</p> <p>(a)ライオンズクラブの会長として全期または任期の過半を、そして、クラブ理事会構成員として更に 2 年以上を務め、かつ</p> <p>(b)①ゾーン・チェアパーソン、②リジョン・チェアパーソン、③キャビネット幹事、④キャビネット会計のいずれかの役職者として、全期または任期の過半を務めた者</p> <p>(c) 上記のいずれの役職も、同時に達成させることはできない</p>
<p>第 16 条-3.地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年 4 回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第 1 副地区ガバナー、第 2 副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長....(以下略)</p> <p>第 17 条-1.キャビネット構成員を次のとおりとする。</p> <p>(a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第 1 副地区ガバナー、第 2 副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長....(以下略)</p>	<p>(ライオンズ必携第 48 版 P.142)</p> <p>第 16 条-3.地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年 4 回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長....(以下略)</p> <p>第 17 条-1.キャビネット構成員を次のとおりとする。</p> <p>(a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長....(以下略)</p> <p>(第 1、第 2 副地区ガバナーを明記する案)</p>

(改正案)	現行
別表 1 337 複合地区 337-A 地区 福岡県(対馬、壱岐を含む) 337-B 地区 大分、宮崎の各県 337-C 地区 長崎、佐賀県 337-D 地区 鹿児島、沖縄の各県 <u>337-E 地区 熊本県</u>	(ライオンズ必携第 48 版 P.152) 別表 1 337 複合地区 337-A 地区 福岡県(対馬、壱岐を含む) 337-B 地区 大分、宮崎の各県 337-C 地区 長崎、佐賀県 337-D 地区 <u>熊本</u> 、鹿児島、沖縄の各県 (地区分割が 2008 年秋季国際理事会で承認され、2009 年 7 月より地区が分割される)

◎336 複合地区のみ、第 5 条を他の 7 複合地区に統一する改正案

(改正案)	現行
<p>第 5 条 複合地区ガバナー協議会</p> <p>1. 複合地区にはガバナー協議会を設ける。その構成員は、<u>議長および</u>複合地区内のすべての地区ガバナーとする。</p> <p>2. ガバナー協議会の役員は、議長、副議長、幹事および会計、並びに協議会が必要と認めたその他の者とする。</p> <p>3. 協議会議長を含む、協議会の各構成員は 1 票を投じる権利を有する。協議会議長は 1 年任期を 1 期のみ務めるものとし、この役職を再び務めることはできない。</p> <p>4. 地区ガバナー・エレクトは会合を開いて、<u>次期協議会議長を選任または選出する。協議会議長はその役職に就任する時点で、前・元地区ガバナーになっていなければならない。</u></p> <p>5. すべての新役員は、複合地区大会終了までに、<u>地区ガバナー・エレクト</u>によって選ばれる。</p> <p>6. 議長はガバナー協議会を代表し、国際理事会の一般的監督のもとに、複合地区の責任者となる。その職責は次のとおりとする。</p> <p>(a)～(f)略</p> <p>(g) 任務終了時には、複合地区の会計帳簿、資金、記録を適時に後継者に引き渡すよう計る。</p> <p><u>任期の途中において議長が死亡、辞任、任務遂行が不可能な障害、またはその他いかなる理由でも、議長職に空席が生じた場合には、残る任期について、速やかにガバナー協議会を開き、後任議長を国際付則第 8 条 4 項の規定に従って選ぶことができる。その空席を埋めるまでは、副議長が議長代理としてその任務を果たし、議長と同じ権限を持つ。副議長が空席となった場合には、ガバナー協議会構成員の中から後任者を選ぶ。</u></p> <p>7. ガバナー協議会は、国際協会会則および付則の規定...(以下 7～9 項略)</p>	<p>(ライオンズ必携第 48 版 P.129-131)</p> <p>◎336 複合地区</p> <p>第 5 条 複合地区ガバナー協議会</p> <p>1. 複合地区にはガバナー協議会を設ける。その構成員は、複合地区内のすべての地区ガバナーとする。地区ガバナー・エレクトは会合を開いて、<u>議長就任時に前・元地区ガバナーとなる者の中から、議長を選任または選出する。協議会議長を含む、協議会の各構成員は 1 票を投じる権利を有する。協議会議長は 1 年任期を 1 期のみ務めるものとし、この役職を再び務めることはできない。</u></p> <p>2. ガバナー協議会の役員は、議長、副議長、幹事および会計、並びに協議会が必要と認めたその他の者とする。すべての新役員は、<u>前年度の複合地区大会終了までに、協議会の選挙によって選ばれる。</u></p> <p>3. 議長はガバナー協議会を代表し、国際理事会の一般的監督のもとに、複合地区の責任者となる。その職責は次のとおりとする。</p> <p>(a)～(f)略</p> <p>(g) 任務終了時には、複合地区の会計帳簿、資金、記録を適時に後継者に引き渡すよう計る。 <u>議長事故あるときは、副議長がその職務を代行する。任期の途中において議長が欠けたときは、副議長は直ちに議長となる。副議長が欠けたときは、ガバナー協議会において決定する。</u></p> <p>4. ガバナー協議会は、国際協会会則および付則の規定...(以下 4～6 項略)</p> <p>(1～3 項を分割し 4 項以降を順次繰り下げて、第 5 条を他の 7 複合地区会則に統一する案)</p>

(2008-2009 年度)

第 9 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2009 年 4 月 21 日(火) 13:30-16:30
- ◎ 会 場: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 大熊 泰雄
331 複合地区協議会議長 齊藤 實 (副世話人)
332 複合地区協議会議長 阿部 幸一
333 複合地区協議会副議長 清水 英徳
334 複合地区協議会議長 矢口 武克
335 複合地区協議会議長 八 嶋 隆
336 複合地区協議会副議長 山地 章靖
337 複合地区協議会議長 百田 勝彦
- 国際理事(2007-2009) 後藤 隆一
国際理事(2007-2009) 栢森 新治
国際理事(2008-2010) 杉本 忠夫

議事に先立ち、齊藤副世話人から、MD336 小田邦雄議長加療中のため代理出席の山地章靖副議長の紹介と各国際理事から挨拶あり。栢森理事からは、新年度実施される LCIF コーディネーターに関しては、情報交換を頻繁に行うため申し送りをお願いするとの要望あり。

◎ 議 事:

1. 前回議事要録の確認と議事録署名人による署名

第 8 回会議(3 月 30 日)要録が配られ、記載内容を確認し、MD331 齊藤議長が要録に署名を付した。

2. 本日の議案確認(緊急議案の有無)

締切日までに提出された会議案件を確認した。

3. 春季国際理事会報告

3 月ニューヨーク国際理事会の決議事項要約および 7 月ミネアポリス国際大会に上程される会則改正案 2 項(公式通達)のコピーが配付された。国際理事から改訂される主な事項について説明あり。

4. 複合地区会則改正案について

議事 1 の第 8 回議事要録別紙に共通提案の添付あり。

5. MD331 からの提案(再提出)

前回会議後、書面にて各 MD の意見を求めた、クラブへの資金還元を目的とした期間限定の日本ライオンズ連絡事務所費一人月 30 円を 10 円値下げの案は、全 MD の賛同が得られたことが、小田世話人から齊藤副世話人へ通知された。齊藤副世話人より、連絡事務所費は新年度から一人月 10 円値下げが実施されるとの報告あり。

6. MD332 からの提案(再提出)

MD332 阿部議長から、前回会議提出(組織改革案)の追加提案あり。

7. MD330 からの提案

MD330 大熊議長から、提案事項の説明あり。

8. (議長連絡会議)第 5 回諮問委員会会議報告

第 4 回(3 月 9 日)、第 5 回(4 月 14 日)会議報告コピーが配付され、答申を受けた。
なお、諮問委員会からの申し入れの件は、今後は当議長連絡会議で審議するため、
諮問委員会には諮問しないことを確認した。了承。

9. 各 MD 提案事項の審議

各 MD から提案された事項は重複しているものもあり、議長ならびに国際理事に一人ずつ意見を出してもらった。2010-2012 国際理事立候補の件(MD330)は、東の MD のローテーションであることを確認したので、取り下げとする。案件を精査し、項目ごとに審議した。審議項目は次のとおり。

- ①ライオン誌日本語版負担金(クラブへの還元)
- ②連絡事務所・ライオン誌の会計監査委員の減員
- ③連絡会議旅費の JR・航空券代金領収証の提出要請(MD330)
- ④組織改革(事務所統合、会議開催)
- ⑤日本ライオンズ連絡事務所管理

審議結果:

- ③については、MD337 百田議長から旅費規程に基づく現況の会計処理に問題は
なく、領収証を要請する場合は改めて規程に明記すべきであることが指摘された。
①、②、④および⑤については、当議長連絡会議と日本ライオンズ連絡事務所管
理委員会との合同会議を開き、時間をかけて検討することにした。

小田世話人と齊藤副世話人が打ち合わせして書面を整えてから、各議長に配付
し、その回答をまとめて整理したものを合同会議開催前に配る。了承。

10. 委員会報告

第 9 回ライオン誌日本語版委員会会議報告(4 月 3 日)のコピーが配られた。

11. その他

(1) MD336 小田議長提案のライオン誌日本語版負担金見直しは、議事 9 項の審議
項目に含めた。

(2) 日本に割当られている国際理事立候補予定について、東西 MD のローテーシ
ョンを確認した。

2011-2013 年度 東の MD、西の MD 各 1 名(合計 2 名)

2012-2014 年度 西の MD

(3) MD337 百田議長から、7月のミネアポリス国際大会で不老国際理事候補者を披露するジャパン・レセプションの設営準備状況の報告あり。

12. 次回(第10回)会議

2009年5月、日本ライオンズ連絡事務所管理委員会との合同会議とする。日程は、小田世話人の回復を待って、調整する。

以上

(2008-2009 年度)

臨時複合地区会則委員長連絡会議要録

◎日 時： 2009 年 3 月 19 日(木) 13:30-16:30

◎場 所： 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎出席者：

330 複合地区会則委員長	長 島 進	
331 複合地区会則委員長	小 野 善 男	
332-B 地区ガバナー	米 谷 春 夫	(委員長代理)
333 複合地区会則委員長	加 藤 弘 明	
334 複合地区会則委員	星 澤 正 實	(委員長代理)
335 複合地区会則委員長	小 林 登	
336 複合地区会則委員長	濱 田 富 雄	
337 複合地区会則委員長	三 野 原 和 光	
議長連絡会議世話人	小 田 邦 雄	

議事に先立ち、小林会議世話人から委員長代理出席の米谷春夫 332-B 地区ガバナーおよび星澤正實 MD334 会則委員の紹介あり。小田議長世話人より挨拶あり。

◎議 事：

1. 第 3 回会議要録の確認

3 月 3 日に行われた第 3 回会議要録を確認し、MD333 加藤委員長が議事録に署名を付した。

2. 複合地区会則改正案の再検討

第 3 回会議で検討した複合地区会則改正案のうち、第 5 条ガバナー協議会の条文について再検討した。議長選任・選出の項および議長空席補充の項について各委員長の見解を聞き、十分検討を加えた後、別紙のとおり条文改正案にまとめた。3 月 30 日に行われる第 8 回議長連絡会議に改正案を提出し、各複合地区年次大会に提案されるよう要望する。

※ 会議後に、MD336 濱田会則委員長より小林世話人宛に連絡が入り、第 5 条の改正を含めて、他の 7MD と同一の条文とする方向で第 55 回年次大会に提案するとの表明がなされた。別紙の最終ページに MD336 のみの改正提案を掲載する。

※ 3 月 30 日の第 8 回議長連絡会議で審議された結果、第 5 条改正案については 2 箇所を修正するよう申し入れがあったので、小林世話人より各委員長に連絡して全員の同意を得た。修正された会則改正案(別紙)を各複合地区年次大会に上程されるよう各議長にお願いする。

3. その他

(1) 2009-2010 役員必携の改訂:

①役員必携表紙のカラーコードは DIC150(紫)とする。

②MD336 濱田会則委員長提案の役員必携・クラブ会計編改訂案は次年度へ申し送りとし、会計専門のライオンズ・メンバーによる検討が必要であることを議長連絡会議に提案する。

(2) ライオンズ必携第 49 版の改訂:

①(議長連絡会議)諮問委員会発案のバインダー式(差込)は取り下げられた旨、小田議長世話人の発言あり。

②第 49 版は手帳型とし、印刷会社は凸版印刷株式会社とする。第 4 回会議で見積書を検討した後に、次期キャビネット事務局に注文取りまとめを依頼する。

③第 4 回会議で、国際会則および付則の改正事項(案)を公式通達により確認し、クラブ会則および付標準版に掲載している訳注削除と翻訳見直しの結論を出す。

以上

第3回複合地区IT委員長連絡会議要録

日時：2009年3月10日（火）13:30-16:30

場所：日本ライオンズ連絡事務所

出席者：

MD330 IT委員長	今井三和
MD331 IT委員長	田中稔
MD332 IT委員長	松田弘美（世話人）
MD333 IT委員長	本間秀雄
MD334 IT委員長	野中杏一郎
MD335 IT委員長	中田勝昭
MD336 IT委員長	西原透（副世話人）
MD337 IT委員長	麻生好彦
<u>< IT専門部会 ></u>	
MD330 IT専門委員	藤村貞夫（専門部会世話人）

議長連絡会議世話人（IT担当議長代理）小田邦雄

議事：

会議に先立ち、小田議長連絡会議世話人からご挨拶があり。

1. 議長連絡会議HP更新状況

(1) 報告事項

MD330 藤村IT専門委員から、最新の更新状況について報告があり。

- ・ 同HPへのアクセスは平日昼間に多く安定している。メンバーのアクセスのほか、ウィキペディアやヤフーなど一般からのアクセスが多い。
- ・ ログイン・システムへの登録人数は現在IT専門委員のほか10名程である。
- ・ 『注目のニュースプログラム』について、国際本部から各地区あてメール送信された連絡事項を更新掲載している。
- ・ MD332のホームページのアドレスが変わり、リンク切れのトラブルが発生したので修正した。
- ・ MD337のホームページ完成に伴いリンクを貼り、各準地区のページにもアクセスできるようにした。

(2) 確認事項

各議長ご挨拶ページの更新

近日中に開催予定の臨時会則委員長連絡会議後に役職名表記と写真掲載の確認を行うことが提案された。一同了承。

ライオンズ必携の抜粋掲載について

従来の紙媒体のライオンズ必携は必要であるが、新たな改訂箇所がいち早く議長連絡会議HPに掲載されれば便利であるとの意見多数あり。については会則委員長連絡会議あてに速やかな掲載許可をお願いする。また、公認

プロトコルについても、LCI からの公式発表後に最新版が掲載できると良いとの意見があり、一同同意した。

(3) 今後の掲載内容について

各会議要録

会議要録は該当する会議世話人が作成及び確認後、議長連絡会議世話人へ回し、発信許可を得たものを 8 MD と各準地区あてに日本ライオンズ連絡事務所からメール配信される。準地区からクラブへの送信は各地区ガバナーの判断により、メール転送または地区 HP 上からダウンロードできるようにしたりと各準地区の判断に任される。ただし、HP 上から閲覧可能とする場合には、適宜情報保護のためログイン・システムを設定し、登録した人のみが閲覧できるようにするのが望ましい。なお、会議要録掲載については、次回の議長連絡会議において再度確認されるとの小田議長世話人からコメントがあり。なお、諮問委員会は議長連絡会議の任命した組織で連絡会議と異なるので要録掲載は行わない。

その他の掲載について

LCI から昨年のうちに各準地区宛既送信されている『アクティビティ報告書注意事項』が、LCI からの依頼により次年度役員必携に掲載されるため、議長連絡会議 HP 『注目のニュースプログラム』にも近く掲載することとなった。

2. 次年度分役員必携 IT 関連箇所の改訂について

関連箇所原稿を再確認した。

- ・ p.118 タイトルの『31. ライオンズクラブとインターネット』をより分かりやすく、『31. IT (情報テクノロジー)』へ変更する。
- ・ p.119 『ライオン誌宛月例会員報告の状況』については、ライオン誌日本語版事務所から既に提出された新データに更新される。
- ・ p.118⁷ オンライン月例会員報告および日本ライオンズ IT の現状』に『6. 国際協会ホームページ (日本語版)』、『7. ライオン誌ウェブ・マガジン』の項目を加え、各項目の冒頭にはそれぞれのウェブトップページのサンプル図を入れると見やすくなるとの提案があり。紙面の都合もあるので業者あて相談することとなった。

3. eMMR について

MD335 中田委員長から地区報告データ出入力システム (eMMR) について説明があり。将来的には ServannA と WMMR が連動する可能性があり、LCI からライオン誌日本語版事務所に打診がされたとのこと。現在準地区が行っている WMMR、地区報告、ServannA の 3 種類の報告が一本化されることは準地区の負担が減って望ましい。

連絡会議として今後全地区の ServannA 使用を目指す意見が多くあり、次年度に申し送ることとなった。

4. テレビ会議の検討について

小田議長連絡会議世話人から、各連絡会議開催回数を最小限に押さえる提案が諮問委員会から出ているので、当 IT 委員会が率先してテレビ会議導入に関わるコストや設備機材などを調査していただきたいとの依頼があり。可能であれば次年度へ申し送りしたいとの説明があった。早急に調査し、議長連絡会議へ報告を行う。

5. その他

(1) 事務処理環境の改善について

近年の LCI のペーパーレス化に伴い、各事務局においてもそれなりに対応できる PC 環境を持つことは必須である。LCI から送付される CD-R や DVD のコピー、LCI 所定の書式のダウンロード配布等、円滑な事務処理が行えるよう随時 PC 環境について事務局管理側にアドバイスする必要がある。

(2) LCI ウェブサイトについて

日本語版ページで掲載されている情報は必ずしも英文ページと対応して翻訳されていない場合もあり、新情報が英語版ページにアップされてから暫くの間隔をおいて日本語訳が掲載される。また、内容によっては担当する部署から直接に外部翻訳会社を通じてアップされるとの太平洋アジア課からの情報である。今後同様の問い合わせがある場合は、一度太平洋アジア課あて確認をお願いする。

本年度内の当連絡会議は今回をもって最終とし、この度の要録をもって次年度への申し送り事項とすることとなった。

以上

(2008-2009)

第5回複合地区国際大会委員長連絡会議要録

日 時： 2009年3月18日(水) 13:30-16:30

場 所： 日本ライオンズ連絡事務所〔東京都〕

出席者： 330 複合地区国際大会委員長 神 田 信 男 (世話人)
331 複合地区国際大会委員長 古 谷 野 環
332 複合地区国際大会委員長 佐々木 貞 夫
333 複合地区国際大会委員長 糸 井 久 夫
334 複合地区国際大会委員長 滝 澤 巖
335 複合地区国際大会委員長 奥 村 啓 二
336 複合地区国際大会委員長 三 谷 智 省
337 複合地区国際大会委員長 瀧 榮 司 (副世話人)

国 際 理 事 栢 森 新 治
2009-2011 国際理事候補者 不 老 安 正
国際理事候補者支援委員会委員長
増 田 十 郎
議長連絡会議世話人 小 田 邦 雄

LCI 指定ツアーコーディネーター
複合地区公認ツアーコーディネーター

議 事：

議事に先立ち、栢森国際理事、小田議長連絡会議世話人、不老国際理事候補からご挨拶があり。ニューヨークで開催された春季国際理事会大会委員会の最新報告が栢森理事から次の通り説明があり。

- ・ 2014年国際大会開催地は投票によりカナダ・トロントに決定された。
- ・ ミネアポリス国際大会への2009年1月末現在の登録人数は世界で7,311人、米国2,805人、日本1,005人、インド833人。LCIから日本からは1,200人参加を目標にしてほしいとの願いがある。今回アフリカから初の国際理事候補が選出されているので、同地域から多くの参加が見込まれる。
- ・ 2010年シドニー大会の登録料値上げについては現状維持される。
- ・ シドニー大会から、一日だけの大会登録システムが設定される。
- ・ ガバナーエレクトが大会最終日の任命式まで参加すると、日本の場合はその日のうちに出発できる帰国便がなく翌日発となり、規定を超える1泊分の宿泊費が発生するが、これについてはLCIが負担することが了承された。
- ・ インターナショナル・パレードの出発順について国際本部からアルファベット順にした上で順次入れ替え不公平のないようにしているとの説明があり。

I. 第 92 回国際大会【2009 年 7 月 6 日(月)－10 日(金) 米国・ミネアポリス】

(A) 大会登録及び代議員登録

(1) 大会登録及び代議員予備登録数【中間】集計報告

3 月 17 日現在の中間登録数(別紙 1)が確認された。日本としては参加数増を目指し、LCI からの目標数 1,200 名に近づくよう努力する。引き続き次回会議にて最新人数を確認する。

(2) 資格証明用紙に関する注意事項

LCI から既に各地区あてメールにて注意事項が連絡されているが、一部標記が判読できない資格証明書が郵送されてきたクラブで、その後国際本部から訂正版が送られて来ない場合は、地区キャビネットまたは連絡事務所まで連絡するか、直接クラブから太平洋アジア課あて報告するよう各 MD 内で再度注意を呼びかける。

(B) パレード関係

(1) LCI 公式パレード情報

◇ パレード順[127 番目、10:45 集合グループ](別紙 2)

◇ パレード・ルート(別紙 3)

MD337TC から現地会場下見の報告があり。集合及び解散地点ともに日本の割り当てホテルから徒歩 10 分以内で移動できる距離で、パレードルートはゆっくりと歩いて 20 分位である。集合地点周辺は当日車両通行止めとなる見込みである。日本の参加者は目印のピンクの小旗及び日章旗の下に集合する。パレード参加者へのミネラルウォーターは国際理事候補者の地元 MD337 から配布予定。配布方法等は追って次回会議にて詳しい情報が伝えられる。

◇ パレード規定及び公式パレード手順(別紙 4)

◇ 日本のパレード隊列構成案(別紙 5)

- ・ 本年度は地区ガバナーに続いて、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーの順に整列する。
- ・ 隊列先導は国際大会委員長連絡会議世話人と副世話人。
- ・ 国際理事候補者のプラカードは 30 本の持ち手は MD337 支援グループを中心に他の MD にも協力をお願いしたいとの依頼あり。
- ・ バンドはすでに現地ホスト委員会を通じて手配済み。

◇ パレード整理員について

- ・ 各複合地区から 5 名以上選出(うち 1 名はチーフ)。各地区から必ず 1 名は出てもらい、集合地点での案内整理、連絡事項の各 MD 内での伝達、更新中の隊列の維持などのお手伝いをお願いします。
- ・ パレード前日の午後 9 時より 1 時間程度の事前打ち合わせをマリオット・シティセンターホテルにて行う。国際大会委員長、MDTC、パレード整理員の出席をお願いします。詳細は MD337TC から各 MD 公認 TC を通じて各 MD へ後日案内する。

◇ パレード・ユニフォーム

- 男性：ベスト・帽子 — 両方とも指定品
ベストの下 — Tシャツまたはポロシャツ(白系)
スラックス — 白系
靴またはスニーカー — 自前(指定なし)
- 女性：自前の浴衣姿(色柄自由)
下駄、草履またはサンダル — 自前、色柄自由
日傘 — 指定品(赤地に白梅)

頒布品注文の締切日の確認：4月15日(水)連絡事務所必着

☆日本は例年コンテストの『ユニフォーム着用の代表団』の部門にエントリーし、統一美を競うことになるために、参加者は必ず男女別の上記の共通ユニフォームを着用して行進する旨改めて各MD内で周知徹底を呼びかける。

(C) 日本ライオンズ代議員会・ジャパンレセプション

- (1) 日時：【7月9日(木)16:30-18:00】
(2) 会場：【マリオット・シティセンター・ホテル、ボールルーム、カクテル・レセプション方式】
(3) 主催：MD330-337議長連絡会議 [設営担当：MD337]

MD337TC から設営状況について説明があり。

- ジャパンレセプションは立食のカクテルレセプション(軽食)方式で行う。
- 登録料は一人¥8,000。飲み物について追加料金は発生しない。
すべての参加者は参加券を事前購入してもらう。海外のVIPについては、国際理事と相談の上、議長連絡会議名でご招待する。会場設営、参加券の発行と送付等は国際理事候補者の所属複合地区(MD337)が担当する。
- 16:30-17:00代議員説明会(約30分)の後、17:00-18:00ジャパンレセプションが開催される。進行の詳細は次回会議にて案内。例年通り各MDから2名ずつの受付担当者選出をお願いする。

(4) 参加人数の割り当てについて

過去の実績から各複合地区への割り当てが以下の通り申し合わされた。追って参加案内申込書が送付される。各MDは最終的な申し込み人数を連絡事務所あて5/15(金)までに連絡し、人数分の登録料を5/29(金)までにMD337あて振込む。

M D	330	331	332	333	334	335	336	337	計
割り当て数	80	20	30	80	80	80	30	100	500

(名)

(D) GEセミナー関係

(1) GEセミナーツアーの1本化

前回会議にてGEツアー担当に決定された公式ツアー(JTB関東さいたま法人営業第一支店)と、そうでない非公式ツアー(JTB首都圏船橋支店)のそれぞれが各副地区ガバナーからの申込みを二分している状況であることが報告された。

後者はLCIからのGEセミナーの正式発表がない内から、議長会の了承をも得ずに勝手にツアーを作成して案内してしまったことから混乱を引き起こしている。双方歩み寄りもなく、このままの状態ではセミナーに臨むことはライオンズの相互理解の精神からかけ離れ、次期リーダーとなる日本のGEの友愛と連携にも影響しかねない。当会議としては例年通りの日本のGEが1つに団結して参加することを強く推奨する。この問題は同一旅行会社内部の問題であり、ライオンズ側にこれ以上の迷惑をかけることなく、支店間の話し合いで即刻問題の解決を図るべきと位置づける。

小田議長世話人から、一番重要なことはGEがストレスなくセミナーを受けられるようお手伝いするのがGEツアー担当コーディネーターの役目であると同時に、係る費用を最小限に抑えた経済的な旅費であるべきと強調された。したがって、納得のいく根拠に基く明細を付した見積書を再度議長会へ提出してほしいとの要望があり。次回の議長会においても早期解決が図れるよう検討案件に加えるとのことである。また、個人参加のGEについても現地においての団体行動時(開会式や閉会式等)において一緒に行動できるよう対等に接する配慮が必要との提言あり。

II. 第48回東洋東南アジアフォーラム(パタヤ)【2009年11月19日(木)ー22日(日)】

第1回ステアリング委員会報告(別紙6)が確認された。

同委員会へステアリング委員として出席された小田議長連絡会議世話人から、日本に要請された登録目標数 5,000 名についての事情説明があり。タイ政府のスポンサーシップによって、近年の実績より大人数が呼びかけられている。出来る限り協力してフォーラム登録を推進するように今年度から各 MD に呼びかけることを申し合わせた。ついでには小田議長連絡会議世話人からロピイス・フォーラム委員長へ次のとおりの要望がある旨説明があり。

- ・ バンコク空港～パタヤ間の渋滞対策。
- ・ シャトルバス運行案内の徹底(空港ーパタヤ、パタヤ市内ホテルー本部ホテル)
- ・ 帰路は深夜発の各国便が多いため出国手続きが混雑するので、入国時のライオンズ専用カウンター設置と同様に、出国時も同様な配慮をとっていただけないか申し入れする。

III. 次回会議： 2009年6月3日(水) 13:30ー16:30

日本ライオンズ連絡事務所にて

☆ 公認コーディネーターの参加については追って決定される。

☆ MD337TC についてはジャパンレセプション、パレードの説明のため出席。

以上

2009年 第92回ミネアポリス国際大会：【8MD大会登録・代議員予備登録数一覧】

2009年3月17日(火)午後13時現在

(名)

複合地区	大会登録		代議員予備登録	
	一般	代議員	済	未
MD330 ※	30	70	0	0
MD331	13	26	3	23
MD332	23	26	0	26
MD333	52	65	6	59
MD334	72	79	55	24
MD335	62	87	32	55
MD336	36	29	19	10
MD337	99	31	0	31
8MD合計	387	413	115	228

※ 一部の地区のみの回答です。

2009年ミネアポリス国際大会でのパレード行進順序
2009年7月7日(火) - 開始時間: 10:00 A.M.

ASSEMBLY TIME: 8:30 A.M.

- A. POLICE ESCORT
- B. COLOR GUARD
- C. LEAD BAND
- D. INTERNATIONAL FAMILY
- E. LEOS OF THE WORLD

INTERNATIONAL OFFICERS DELEGATIONS

ASSEMBLY TIME: 9:00 A.M. - RED

- 1. NEW YORK/BERMUDA (MD 20)
- 2. SRI LANKA
- 3. GERMANY
- 4. NORTH CAROLINA

**DELEGATION MARCHING ORDER:
N-Z & A-M**

ASSEMBLY TIME: 9:30 A.M. - YELLOW

- 5. NEBRASKA
- 6. NEPAL
- 7. NETHERLANDS
- 8. NEVADA
- 9. NEW CALEDONIA/VANUATU
- 10. NEW HAMPSHIRE
- 11. NEW JERSEY
- 12. NEW MEXICO
- 13. NEW ZEALAND/AMERICAN SAMOA/FIJI ISLANDS/WESTERN SAMOA (MD 202)
- 14. NIGERIA
- 15. NORTH DAKOTA/SOUTH DAKOTA/SASKATCHEWAN (MD 5)
- 16. OHIO
- 17. OKLAHOMA
- 18. OREGON
- 19. PAKISTAN
- 20. PARAGUAY
- 21. PENNSYLVANIA

ASSEMBLY TIME: 9:45 A.M. - PURPLE

- 22. PERU
- 23. PHILIPPINES
- 24. POLAND
- 25. PORTUGAL
- 26. PRINCIPAT D'ANDORRA
- 27. PUERTO RICO
- 28. RHODE ISLAND
- 29. ROMANIA
- 30. RUSSIA
- 31. SAN MARINO, REP. OF
- 32. SCANDINAVIA: ALAND ISLANDS/DENMARK/FAROE ISLANDS/FINLAND/GREENLAND/ICELAND/NORWAY/SWEDEN
- 33. SERBIA
- 34. SLOVENIA
- 35. SOUTH AFRICA, REP. OF/NAMIBIA/SWAZILAND (MD 410)
- 36. SOMALIA
- 37. SOUTH CAROLINA
- 38. SPAIN
- 39. SWITZERLAND/LIECHTENSTEIN (MD 102)
- 40. SUDAN, REP. OF

ASSEMBLY TIME: 10:00 A.M. - GRAY

- 41. TAHITI
- 42. MULTIPLE DISTRICT 300 TAIWAN
- 43. TENNESSEE
- 44. TEXAS
- 45. THAILAND
- 46. TIMOR LESTE
- 47. TUNISIA
- 48. TURKEY
- 49. UKRAINE
- 50. UNITED ARAB EMIRATES

- 51. URUGUAY
- 52. UTAH
- 53. VATICAN CITY, STATE OF
- 54. VENEZUELA/ARUBA (MD E)
- 55. VERMONT
- 56. VIRGINIA
- 57. WASHINGTON/BRITISH COLUMBIA/NORTHERN IDAHO (MD 19)
- 58. WEST VIRGINIA
- 59. WISCONSIN
- 60. WYOMING
- 61. ZAMBIA
- 62. ZIMBABWE/BOTSWANA/MALAWI (DIST. 412)

ASSEMBLY TIME: 10:15 A.M. - GREEN

- 63. ALABAMA
- 64. ALASKA/NORTHWEST TERRITORIES/YUKON TERRITORY (MD 49)
- 65. ALBANIA
- 66. ALBERTA/BRITISH COLUMBIA/MONTANA/NORTHWEST TERRITORIES (MD 37)
- 67. ALGERIA
- 68. ANGOLA
- 69. ANGUILLA/ANTIGUA AND BARBUDA/BARBADOS/BRITISH VIRGIN ISLANDS/CAYMAN ISLANDS/DOMINICA/GRENADA/GUYANA/JAMAICA/MONTSERRAT/NETHERLANDS ANTILLES/ST. CHRISTOPHER-NEVIS/ST. LUCIA/ST. VINCENT/SURINAM/TRINIDAD AND TOBAGO/U.S. VIRGIN ISLANDS (MD 60)
- 70. ARGENTINA
- 71. ARIZONA
- 72. ARKANSAS
- 73. ARMENIA
- 74. AUSTRALIA/NORFOLK ISLAND/PAPUA NEW GUINEA (MD 201)
- 75. AUSTRIA
- 76. BAHRAIN
- 77. BANGLADESH, REP. OF
- 78. BELARUS REPUBLIC
- 79. BELGIUM
- 80. BELIZE
- 81. BENIN/BURKINA FASO/CAMEROON/CAPE VERDE/CENTRAL AFRICAN REPUBLIC/CHAD/COMORO ISLANDS/CONGO, REP. OF/DJIBOUTI/GABON REPUBLIC/GHANA/GUINEA/IVORY COAST/LIBERIA/MADAGASCAR/MAURITANIA/MAURITIUS/NIGER/REUNION/SENEGAL/TOGO (MD 403)
- 82. BOLIVIA
- 83. BOSNIA & HERZEGOVINA
- 84. BRAZIL
- 85. BRITISH ISLES & IRELAND (MD 105)
- 86. BULGARIA

ASSEMBLY TIME: 10:30 A.M. - BROWN

- 87. CALIFORNIA
- 88. CAMBODIA, KINGDOM OF
- 89. CANADA: NEW BRUNSWICK/NEWFOUNDLAND AND LABRADOR/NOVA SCOTIA/PRINCE EDWARD ISLAND (MD N)
- 90. CANADA: ONTARIO/QUEBEC (MD A)
- 91. CANADA: QUEBEC/ST. PIERRE & MIQUELON ISLANDS (MD U)
- 92. CENTRAL AMERICA: COSTA RICA/EL SALVADOR/GUATEMALA/

- HONDURAS/NICARAGUA/PANAMA (MD D)
- 93. CHILE
- 94. CHINA GUANGDONG
- 95. CHINA SHENZHEN
- 96. CHINA HONG KONG/MACAU
- 97. COLOMBIA
- 98. COLORADO
- 99. CONGO, DEM. REP. OF/RWANDA/BURUNDI (DIST. 409)
- 100. CONNECTICUT
- 101. CROATIA
- 102. CZECH REPUBLIC AND SLOVAK REPUBLIC (DIST. 122)
- 103. DELAWARE/DISTRICT OF COLUMBIA/MARYLAND (MD 22)
- 104. DOMINICAN REPUBLIC
- 105. ECUADOR
- 106. EGYPT, ARAB REP. OF
- 107. ESTONIA
- 108. FLORIDA/BAHAMAS (MD 35)
- 109. FRANCE
- 110. FRENCH GUIANA/GUADELOUPE/MARTINIQUE, ST. BARTHELEMY, ST. MARTIN (DIST. 63)

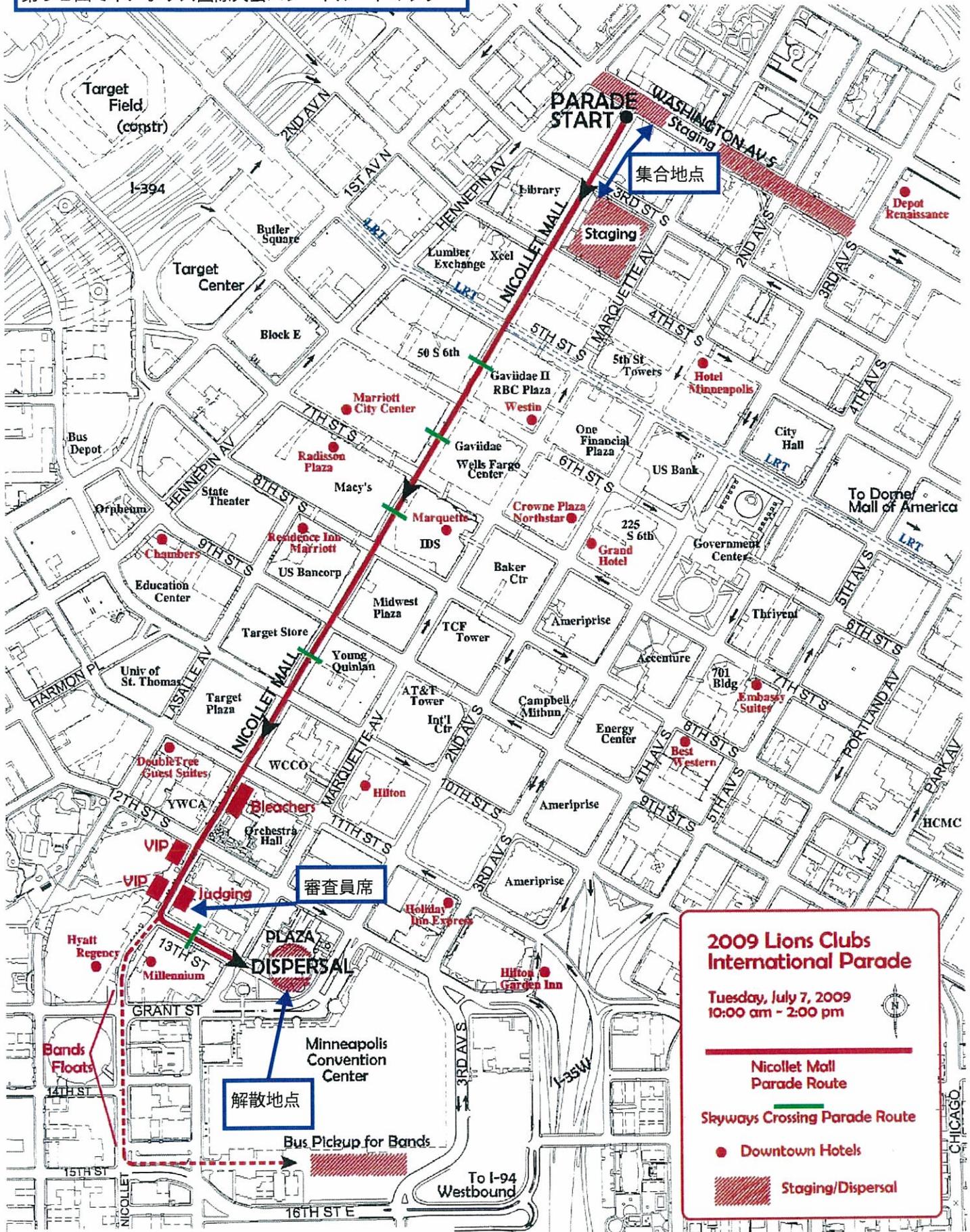
ASSEMBLY TIME: 10:45 A.M. - PINK

- 111. GEORGIA (MD 18)
- 112. GEORGIA, REP. OF
- 113. GIBRALTAR
- 114. GREECE/CYPRUS (MD 117)
- 115. GUAM/MARSHALL ISLANDS, MICRONESIA/PALAU, REP. OF/SAIPAN, CNMI (DIST. 204)
- 116. HAITI
- 117. HAWAII
- 118. HUNGARY
- 119. IDAHO/OREGON (MD 39)
- 120. ILLINOIS
- 121. INDIA
- 122. INDIANA
- 123. INDONESIA
- 124. IOWA
- 125. ISRAEL
- 126. ITALY
- 127. JAPAN
- 128. KANSAS
- 129. KAZAKHSTAN, REP. OF
- 130. KENTUCKY
- 131. KENYA/UGANDA/TANZANIA/ETHIOPIA/SEYCHELLES (MD 411)
- 132. KOREA, REP. OF

ASSEMBLY TIME: 11:00 A.M. - BLUE

- 133. LAO, PEOPLE'S DEMOCRATIC REP.
- 134. LATVIA, REP. OF
- 135. LEBANON/JORDAN/REP. OF IRAQ (DIST. 351)
- 136. LITHUANIA
- 137. LOUISIANA
- 138. LUXEMBOURG
- 139. FORMER YUGOSLAV REPUBLIC OF MACEDONIA
- 140. MAINE
- 141. MALAYSIA/BRUNEI/SINGAPORE (MD 308)
- 142. MALDIVES, REP. OF
- 143. MALTA
- 144. MASSACHUSETTS
- 145. MEXICO
- 146. MICHIGAN (SD 10 & MD 11)
- 147. MISSISSIPPI
- 148. MISSOURI
- 149. MOLDOVA
- 150. MONACO, PRINCIPALITY OF
- 151. MONGOLIA
- 152. MONTENEGRO
- 153. MOROCCO
- 154. MINNESOTA/MANITOWA/WESTERN ONTARIO (MD 5M)

第9回ミネアポリス国際大会パレードルートマップ



パレード規定及び公式パレード手順



第 92 回ライオンズクラブ国際大会パレード 米国ミネソタ州ミネアポリス - 2009 年 7 月 7 日 火曜日

国際会長
アル・ブランデル

大会委員会委員長、元国際会長
ジョセフ・ロブレスキー

パレードは午前 10 時に開始されます。

パレード事務局：ミネアポリス・コンベンション・センター (MCC) 部屋番号 102A
7 月 5 日 (日) 午前 9 時～午後 5 時 ● 7 月 6 日 (月) 午前 9 時～午後 7 時
7 月 8 日 (水) 午前 9 時～午後 5 時

パレード参加要項

- 国際大会のパレードはミネアポリスの中心街で催されます。パレード行進路は約 1.6 キロ (1 マイル) です。
- 大会登録をし、公式の大会名札を着用していなければ、パレードに参加することはできません。
- 国際大会のパレードへの参加は、ライオンズ複合地区、準地区、単一地区に限られます。
- 参加各グループは、(本書式を含む) パレード参加申込書を 6 月 15 日までに提出し、承認を受ける必要があります。申込書を提出しなかったグループは、パレードから除外されることもあります。
- パレードに参加する各グループは、ミネアポリスのパレード事務局にて、7 月 6 日 (月) の午後 7 時までに登録をしなければなりません。

パレード規定

1. コンテストの賞を受けられるのは、アマチュアのグループだけです。コンテスト部門に参加するには、申込書が 6 月 15 日までに国際本部に届いていなければいけません。
2. どの複合地区も、その複合地区内にある準地区の合計数と同数のバンド又はフロート (山車)、踊りなどをパレードに参加させることができます。
3. 協会の承認を受けた自動車/他の車両のみがパレードに参加できます。運転担当者はいかなる者も有効の運転免許証及び車両登録証を保有していることが必須条件です。フロートは、III ページに記載されている規定に沿っていないければいけません。尚、自動車は損害賠償保険に加入している証明が必要です。
4. フロートから、又はパレード参加グループが、物品を投げたり、配布したりすることは固く禁じられています。集合地点又はパレード中であっても、パレード役員は、フロート又はパレードグループのパレード参加を取り止める権限を持っています。
5. パレードの前進を、遅らせたり、止めたりすることは禁止されています。違反した場合には、コンテストの得点数が 30 点引かれます。
6. パレード行進路の全域において、各グループの間に 15.5 メートル (50 フィート) の間隔を開ける必要があります。また行進は、常に一定の間隔を保って前進しなければなりません。パレードが公式に停止している間のみ、特別な動きや演技を行う事が許されています。前のグループよりも 15.5 メートル (50 フィート) 以上の間隔を開けて行進し、パレードを遅れさせた場合には、失格となるだけでなく、パレードから除外されます。パレード係員及び警察官の指示に従うようにして下さい。
7. 動物を伴って行進するグループも、パレード参加申込書を使って登録をする必要があります。尚、集合場所、パレード行進路、解散場所を馬又は犬が通過した後、清掃の手配をする旨を、パレード参加申込書の提出時に書面にて保証して頂く必要があります。また、一般の人々に危険と思われる檻に入れられた動物及び (又は) 紐につながれた動物をパレードに参加させることは、禁じられています。
8. 参加グループの一部又は個人が、ライオンズクラブ国際協会を辱めるような行為をした場合には、パレード係員によって即座に、パレードから除外されます。

CONV PAR-001.JA

パレード行進路

下車及び集合場所: 大会シャトルバスは、Marquette Avenue のバス専用路 (Washington Avenue と 5th Street の間の部分) でパレード参加者を降ろします。パレード参加者の集合場所は、四方を 3rd Street と 4th Street そして Nicollet Mall と Marquette に囲まれた区画と、Washington Avenue (Hennepin Avenue から 3rd Avenue South までの区間) です。そこからはパレード進行係/スタッフが色別に指定された集合場所に参加者を案内します。バンド用バスおよび貸切バス利用者は Nicollet Mall と Marquette Avenue、3rd Street と 4th Street South の区画にある駐車場で降ります。バンド用バスは 4th Street を進み、(Nicollet Mall を少し通り過ぎたところで左のレーンから) 4th Street にある駐車場に入り、荷物等を降ろせるよう、Marquette Avenue 側のブロックに近い場所に駐車し、それから 3rd Street に出ます。フロートの集合場所は Washington Avenue で、3rd Avenue South から入ります。

行進路: パレードの出発地点は Nicollet Mall と Washington Avenue の交差点です。そこから Nicollet Mall を 13th Street に向かって行進し、観客席と審査員席の前を通過した後、13th Street に差し掛かったところで左に曲がり、ミネアポリス・コンベンション・センターのプラザで解散します。バンドは 15th Street まで Nicollet Mall を行進し、15th Street に差し掛かったら左に曲がり、コンベンション・センターの裏で解散します。そこにバスが待機しています。フロートは 15th Street で解散します。注: パレードの行進距離は約 1 マイル (約 1.6km) です。

審査委員席/特別観覧席: 「XX」のサインが審査員席の手前に掲示され、審査員席は 13th Street 近くの Nicollet Mall に設置されます。重要: 審査員席の付近で特別な動きや演技をするために、行進中にパレードを止めたり、進行を遅らせたりすることは一切禁じられています。違反したグループは、審査の際に減点のペナルティを受けます。

解散場所: 大会シャトルバスへは、ミネアポリス・コンベンション・センターの前で乗ることができます。パレード参加者が解散場所に到達すると、パレード係員がバス乗り場へと案内します。フロートとバンド用バスの乗り場はコンベンション・センターの裏となります。貸切バスは、コンベンション・センターに沿って 1st Avenue South に待機していることとなります。

- 赤の帽子をかぶっているパレード係員は、参加グループに対し、集合場所やパレード行進路等を指示する役割を担っています。
- パレードの行進路には救護テントが設置されており救急医療士が待機しています。またパレード行進路の至る所に救急医療士が移動できる体勢で待機しています。治療を必要とする事態が発生した場合には、最寄りのパレード係員もしくは警官に知らせて下さい。参加グループから適切な人物を 1 名、パレード参加者間における異変の察知係として指定されることをお勧めします。
- 各代表団の代表者は、秩序を守ると共に、自分のグループに関係するパレード役員、又は地元の警察の指示に従う責任があります。この規定に従わないグループや代表団は、パレードから除外されます。

コンテスト手順

コンテストは、二つの部門に分かれています。

- 第 1 部門コンテスト (代表団の境界線内からのグループ)
- 第 2 部門コンテスト (代表団の境界線外から雇われたグループ)

本書の VII ページにある申込書を記入して提出して下さい。

コンテストでは競わないその他の参加希望者は、VIII ページにある申込書を記入して提出して下さい。

- コンテストに参加しているグループはすべて、有資格の非ライオンズ審査員の審査を受けます。審査員席が近づくと、それを知らせるサインが、パレード・ルート沿いに立っています。
- 入賞した場合、賞は申込書に記載されているライオンズ地区又は準地区に対して交付されます。
- コンテスト入賞者は 7 月 8 日 (水) にミネアポリス・コンベンション・センターに掲示されるほか、開会総会でも発表されます。賞金は 7 月 8 日 (水) の午前 9 時～午後 5 時にパレードオフィスで受け取ることができるほか、7 月 9 日 (木) 午前 9 時～午後 5 時または 7 月 10 日 (金) 午前 7 時～午前 10 時に地区および財務事務局 (District Administration and Finance Office) で受け取ることができます。

バンドを雇いたい場合、バンドの宿泊が必要な場合、あるいはフロートに関する情報が必要な場合には、下記に直接連絡をし、手配してください。

バンドの雇用: Keith Johnson 元協議会議長宛てに電話 (320-894-8822) または E メール (kmjohn@hutchtel.net) で連絡。

バンドの宿泊所およびフロート: Meet Minneapolis の Ruth Warden 宛てに電話 (612-767-8182 またはフリーダイヤル 800-445-7412 《米国内のみ利用可能》)、E メール (ruthw@meetminneapolis.com) で連絡。

**必要事項がすべて記入されたパレード参加申込書を、
2009 年 6 月 15 日までに国際本部の大会部に提出してください。**

第1部門コンテスト - (コンテストで競い合うグループ)
(ライオンズ地区又は準地区の境界線内からのグループ)

A. フロート(写真又はスケッチをパレード申込書に添えて下さい)

賞金: 1位: \$1,500 2位: \$1,000

テーマは、ライオンズの目的又は、奉仕活動、愛国的行事、特定の地域の美しい風景などを表すものでなければいけません。(フロート1台につきテーマ1つ)

フロートのテーマを表現するのに必要な場合には、フロートに人を乗せても構いません。国際役員候補者がいる代表団は、その候補者を支持するバナーやサインを、パレード・ユニットに付けることができます。

広告や宣伝は、いかなる物も許可されません。違反をするフロートは、パレードへの参加を却下されます。フロートを引っ張るための車に付いている会社名や経営者名などは全て、取り除かなければいけません。

約3.65m (12フィート)が、フロートの高さ制限となります。長さには制限がありませんが、集合地及び、解散地からの出入りが可能な長さでなければいけません。幅は、大型トラックの最高幅程度が限度です。

個人の車は、完全に飾りが付いていれば認められます。また、その場合には、フロート・コンテスト出場車両として、または、コンテストで競わないパレード参加車両として、パレードに加わることができます。部分的な装飾は、一切認められません。

これは、完全に飾りがついているとはみなされず、パレード参加は認められません。

これは、完全に飾り付けされているので、コンテスト出場車両または、コンテストで競わない参加車両として、パレードに加わることができます。

参加車両とトレーラーの所有者及び運転手は、責任保険加入の証明を必要とします。

審査点数及び基準:

デザイン--20点	注目を集め、調和の取れたハーモニーを作り出す、芸術的想像力、色彩の構成、主題(特徴)の配置や系列、または、場所全体における焦点
構成の詳細--20点	資材、技巧、文字のデザイン、その他
テーマ--20点	デザインの適切さ、大会やライオンズ活動又は国家との関係
全般的な効果--40点	美しさ、観衆の反応、その他

B. バンド

第1種別—高校バンド—(同じ高校の生徒でアマチュアの青少年)

賞: 1位チャンピオン楯 1位: \$800 2位: \$600 3位: \$400

第2種別—「オールステート(全州)」バンド—(代表団の地域にある、色々な高校の生徒でアマチュアの青少年)

賞: 1位チャンピオン楯 1位: \$1,000 2位: \$800 3位: \$600

点数及び基準:

行進及び演技--40点	縦横の列の真っ直ぐさ、間隔、整った歩調、精密さ
音楽--40点	質と選択; リズムの表現、楽器のバランス、音調(なめらかさとコントロール、音量の豊かさ、イントネーション、アンサンブルの調和)
全般的効果--20点	ユニフォームその他一般的外観、楽長(外観、及び位置、バトン使用の正確さと精密さ)、団結心、独創性、入場及び退場

C. 精度デモンストレーションユニット

バンド又はパレード・ユニットの一部として、旗、バナー、バトンなどを使って調和のある演技をするグループ。

賞: 1位: \$400 2位: \$300

レパートリー--20点	多様性、複雑さ、斬新さ
正確さとタイミング--25点	統一性、スムーズさ、優雅さ
行進及び演技--25点	足並み(バトンなどを回しながら)、多様性、独創性、実技
全般的効果--30点	入場及び退場、演出力、観衆の反応、ユニフォームの詳細

D. ユニフォーム着用の代表団

賞: 1位: \$700 2位: \$500 3位: \$400

点数及び基準:

衣装--50点	デザインと独創性
行進の様子--50点	正確さと態度、振る舞い、独創性

ユニフォーム規定: コンテストに参加する各メンバーは、それぞれの州、国、地区、ライオニズムとの関係を象徴するような独特の衣装やユニフォームまたは、全体的に類似した服装を着用しなければいけません。この規定に違反するか、パレードの前進を妨げるようなことがあった場合には、そのグループは審査の対象から外される可能性があります。

第2部門コンテスト - (コンテストで競い合うグループ) (ライオンズ地区又は準地区の境界線外から雇われたグループ)

点数及び基準: それぞれのカテゴリーにおいて第1部門と同様です。

A. バンド(アマチュアの高校生)

賞: 1位: \$500 2位: \$400

B. 精度デモンストレーションユニット

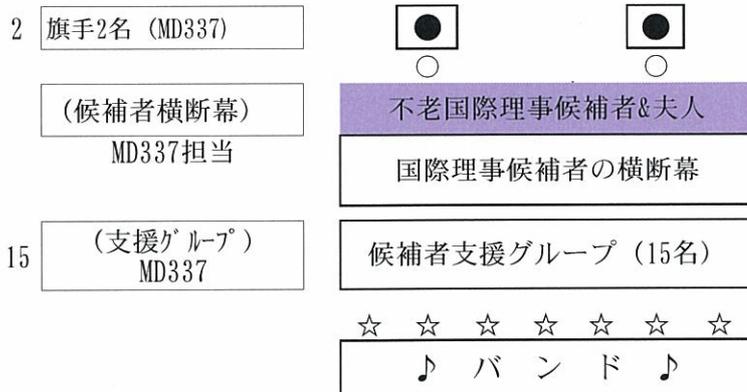
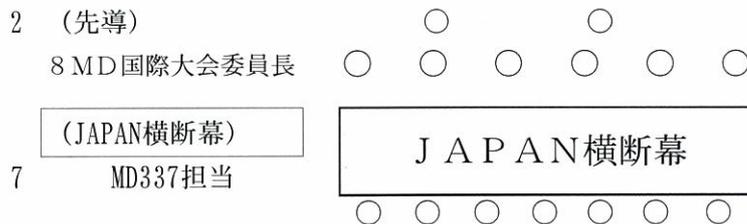
賞: 1位: \$400 2位: \$300

第92回ライオンズクラブ国際大会（ミナポリス）パレード行列構成【案】

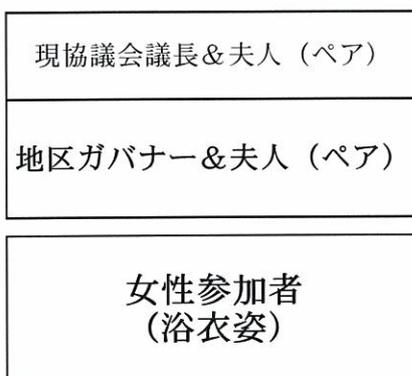
2009年7月7日（火） 集合時間： 10:45 AM 集合場所：CANCER SURVIVORS PARK及び周辺

目印： ピンクの旗 (LCI指定)、日章旗

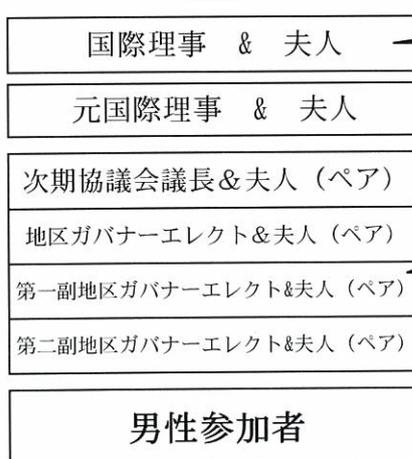
2009. 3. 25現在



パレード全体指揮：
候補者のMD337担当
↓
各MDから5名のパレード委員



1 旗手1名 (MD337) ●



◇パレードルートと集合場所

(LCIのルートマップ参照) CANCER SURVIVORS PARKとその周辺となります。現地パレード進行係の指示に従ってください。日本の集合場所ではMDごとのプラカードを掲示しますので、これを目印にしてください。

◇注意点

日本は左記の構成で行進いたします。列に乱れが生じないように各自注意し、パレード隊列リーダーの指示に従ってください。

・バンドはパレード出発地点手前から隊列に加わります。

☆パレード・ユニフォーム☆

(女性) 自前の浴衣姿(色柄自由)、下駄、草履またはサンダル(自前、色柄自由)、日傘(指定品-赤地に白梅)

(男性) ベスト・帽子(両方とも指定品)

ベストの下：T-シャツまたはポロシャツ(白系) スラックス(白系)、靴またはスニーカー

- ・女性グループ先頭はMD337が中心となって整列します。
- ・男女とも指定のユニフォーム以外の服装者はこの中には入れません。
- ・行進しながらのビデオや写真の撮影は隊列に乱れを生じますので慎まれるようお願いいたします。

国際理事、元国際理事：
審査員席から途中参加

次期議長、ガバナーエレクト、
第一・第二副地区ガバナーエレクト：
男女とも指定のユニフォームでご参加ください。
夫人同伴の場合はペアで整列してください。

(最後尾担当係：複数名)

☆全体のコントロール、緊急時対応、解散地点での整理

27 ←パレード隊列スタッフ計【MD337より】

・解散地点では立ち止まったり、ピン交換等をしないでください。



November 19-22, 2009
The 48th OSEAL FORUM
Pattaya Thailand

第1回運営委員会会議



運営委員

No.	役職	名前
1	第48回フォーラム委員長	Lion Somsakdi Lovisuth
2	国際理事(日本) - 2 nd Year	Lion Ryuichi Goto
3	国際理事(日本) - 2 nd Year	Lion Shinji Kayamori
4	国際理事(日本) - 1 st Year	Lion Todao Sugimoto
5	国際理事(マレーシア)	Lion Ellis Suriyati Omar
6	国際理事(韓国)	Lion Kwang-Soo Jang
7	国際理事会アポインティ	Lion Dr. Tae-Sup Lee
8	Past International President	Lion Kajit Habanananda
9	第47回フォーラム委員長	Lion Christopher Sin
10	第49回フォーラム委員長	Lion Magnet Lin
11	204 地区ガバナー	Lion Goring Duenas
12	MD 300 ガバナー協議会議長	Lion Jin-Rong Wang
13	MD 301 ガバナー協議会議長	Lion Danilo A. Sanchez
14	303 地区ガバナー	Lion Garrison Sai Kwong Hui
15	MD 308 ガバナー協議会議長 2008 -2009	Lion Patrick Chew Kok Bin
16	MD 310 C ガバナー協議会議長 2008 -2009	Lion Pongsak Kedsawadevong
17	MD 332 ガバナー協議会議長	Lion Koichi Abe
18	MD 335 ガバナー協議会議長 2008 -2009	Lion Yutaka Yashima
19	MD 336 ガバナー協議会議長 2008 -2009	Lion Kunio Oda
20	MD 354 ガバナー協議会議長 2008 -2009	Lion Nam-Kil Cho
21	MD 355 ガバナー協議会議長 2008 -2009	Lion Ki-On Han
22	MD 380 ガバナー協議会議長 2008 -2009	Lion Jin-Liang Wang
23	MD 381 ガバナー協議会議長 2008 -2009	Lion Chang Wei Huang



フォーラム名誉

No.	役職	氏名
1	フォーラム名誉アドバイザー	H.E. Air Chief Marshal Kamthon Sindhvananda, Privy Councilor
2	フォーラム名誉アドバイザー	Hon. Mr. Itthiphol Kunplome
3	フォーラム名誉アドバイザー	PIP Kajit Habanananda
4	フォーラム名誉アドバイザー	PID Vutthi Boonnikornvorwvit

国際役員 及び 国際理事候補者

No.	役職	氏名
1	国際第二副会長	Lion Dr. Wing Kun Tam
2	国際理事候補 (韓国)	Lion Byeong-Deok Kim
3	国際理事候補 (日本)	Lion Yasumasa Furo
4	国際理事候補 (フィリピン)	Lion Michael S. So

フォーラム組織委員会

No.	役職	氏名
1	フォーラム委員長	PID Somsakdi Lovisuth
2	フォーラム副委員長	PCC Theparak Leungsuwan
3	フォーラム副委員長	PCC Dr. Wallapa Wisawasukmongchol
4	フォーラム事務局長	PDG Kovit Tiantongnukul
5	フォーラム会計局	PCC Kanya Singcharoen
6	フォーラム事務局	Lion Amara Riensuvarn

フォーラムロゴとテーマ

フォーラムロゴ:



November 19-22, 2009
The 48th OSEAL FORUM
Pattaya Thailand

フォーラムテーマ:

“REFLECTION”

47年間の OSEAL 地域でのライオンズの活動を通して、現在、以下の点について熟考する時である。

- どのような状態であるのか？
- どの程度まで到達（達成）したのか？
- 50年前と比べ、我々は異なっているのか？

これらを考えることによって、我々は、世界の一部における我々のライオンズの活動の未来に対する正しい方針（道筋）を認識することができる。

多くのことが経過し、特にリーダーシップの面において、ほとんど記録されていない。おそらく、永続的な達成がなされるだろう。

熟考とは、ちょうど鏡の様に、力をつくすことを意味している。

ジェームズ・ケヴィンはかつて「効果的な活動はある程度の熟考を持つてするものである。また、ある程度の熟考は、さらに効果的な活動を生む。」と言った。

「熟考」とは、考えること（思考力 or 知力のこと）であり、ここから、我々は、過去との我々の関係性のよりはっきりした考え方を得ることができる。



登録

登録料 : 1人につき 100米ドル もしくは 10,000円

登録手続き :

1. 登録フォーム - フォーラムサイトよりダウンロード
(www.oseal2009.com)
2. オンライン登録 - フォーラムサイトへ www.oseal2009.com

登録の分類

a) 個人登録

1つの名前につき1つの登録フォーム
コピーした登録フォームでも可能

b) 団体登録

グループ内の全てのメンバーの名前を登録フォームに記載コピーした登録フ
ォームでも可能

フォーラムキット

全ての登録者には以下のものを配布:

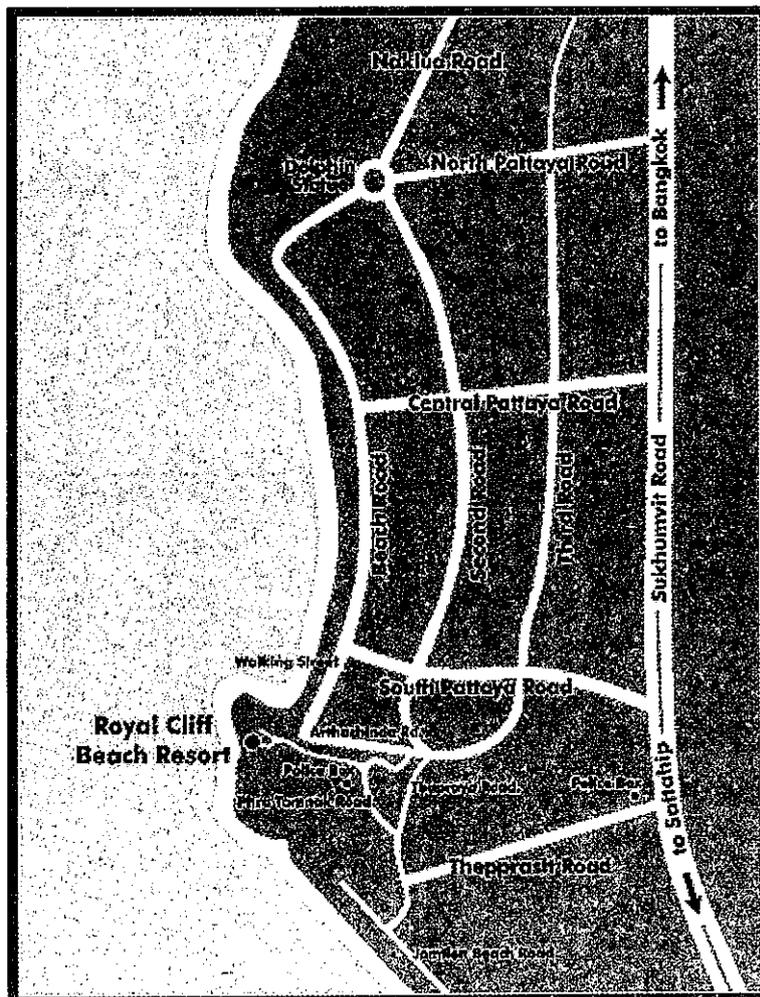
- | | |
|--------------|---------|
| ✓ フォーラムプログラム | ✓ 名札 |
| ✓ フォーラムバッジ | ✓ 活動の冊子 |
| ✓ お土産 | ✓ 出席証明 |



フォーラム日程、大会本部ホテル、会場

- フォーラム日程 : 2009年11月19日 - 22日
大会本部ホテル : Royal Cliff Beach Resort, Pattaya City
住所 : 353 Phra Tamnuk Rd., Pattaya, Chonburi, Thailand
電話 (Hotel) : (+66 38) 250 421
ウェブサイト : www.royalcliff.com

パタヤ市から Royal Cliff Beach Resort への地図





第 48 回 OSEAL フォーラム 日程一覽表

日	時間	Program	会場
2009 年 11 月 19 日 (木)	06.30 – 12.00 hrs.	ゴルフトーナメント	Siam Country Club
	09.00 – 17.00 hrs.	登録受付	Counter A, B, C, D
	14.00 – 14.30 hrs.	記者会見	
		決議委員会会議	Orchid A
	15.30 – 17.00 hrs.	第 2 回ステアリング委員会会議	Meeting #2
	18.30 – 21.00 hrs.	歓迎夕食会	Grand Ballroom
	21.30 – 22.30 hrs.	コーカス会議	Siam A, B
2009 年 11 月 20 日 (金)	08.30 – 09.30 hrs.	協議会議長と地区ガバナーの会議	Grand Ballroom
	09.00 – 17.00 hrs.	登録受付	Counter A, B, C, D
	09.00 – 17.00 hrs.	エキシビションとバザール	Level 3's Foyer
	10.00 – 11.00 hrs.	国際会長と地区ガバナーの会議	Grand Ballroom
	11.00 – 12.00 hrs.	国際第一副会長と副地区ガバナーの懇談会	Grand Ballroom
	11.00 – 15.00 hrs.	タイの味	Outdoor
	12.00 – 13.00 hrs.	首席代表団昼食会	Pattaya 10,11, 12
	13.30 – 16.00 hrs.	開会式 / 国際文化ショー	Hall A, B, C, D
	17.00 – 18.00 hrs.	決議委員会会議	Meeting #2
	19.00 – 21.00 hrs.	代表団夕食会	Siam B
2009 年 11 月 21 日 (土)	08.30 – 09.30 hrs.	第 2 回協議会議長と地区ガバナーの会議	Grand Ballroom
	09.00 – 17.00 hrs.	登録受付	Counter A, B, C, D
	09.00 – 17.00 hrs.	エキシビションとバザール	Level 3's Foyer
	09.00 – 11.00 hrs.	レディースプログラム	Seafood Restaurant
	10.00 – 11.00 hrs.	国際第二副会長と第 2 副地区ガバナーの懇談会	Siam A
	11.00 – 12.00 hrs.	GMT 会議	Siam A
	12.00 – 13.00 hrs.	昼食 (地区ガバナー、代表団)	Siam B
	13.30 – 16.00 hrs.	セミナー	Grand Ballroom / Orchid A, B
	16.00 – 20.00 hrs.	レセプション	会場未定
	17.00 - 18.00 hrs.	決議委員会会議	Meeting #2
20.00 – 22.00 hrs.	国際会長歓迎晚餐会	Hall C, D	
2009 年 11 月 22 日 (日)	08.30 – 09.30 hrs.	第 3 回協議会議長と地区ガバナーの会議	Grand Ballroom
	10.00 – 11.30 hrs.	閉会式	Siam A, B
	12.00 – 13.30 hrs.	昼食 (地区ガバナー、代表団)	Chrysanthemum Palace



“REFLECTION”

宿泊設備

- 全てのフォーラム役員は、本部ホテルに宿泊; Royal Cliff Beach Resort.
- ホテル宿泊に求められる代表は、1泊分の頭金を支払う
- ホテル予約は2009年9月15日前迄に行う

交通手段

無料シャトルバスが下記のルートにて運行：

1. Suvarnabhumi International Airport - Pattaya
2. 宿泊ホテル - 本部ホテル



登録者数見積

Multiple District Or Single District	地域	人数
D204	グアム	20
MD300	台湾	1,500
MD301	フィリピン	100
D303	香港 / マカオ	300
MD308	シンガポール / マレーシア ブルネイ	500
MD310	タイ	3,000
MD330 - 337	日本	5,000
MD 354 - 355	韓国	1,500
D380 - 381	深圳 / 広州	500
	合計	12,420



フォーラム予算

収入

Items	Income	計(USD)
1	登録 USD 100 x 12,420 Delegates	1,242,000
2	スポンサー	1,008,000
合計		2,250,000

支出

Items	Expenditure	計(USD)
1	City 装飾	80,000
2	会議場賃借料	35,000
3	海外プロモーションとレセプション	300,000
4	事務局管理費	300,000
5	印刷費	150,000
6	広告とウェブサイト	100,000
7	フォーラムキット/お土産	200,000
8	宿泊費用 for VIPs	140,000
9	食費 for VIPs	100,000
10	開会式 / 閉会式 / 国際文化ショー	250,000
11	同時通訳	50,000
12	交通費	350,000
13	ボランティア	150,000
14	雑費	45,000
合計		2,250,000



フォーラム事務局

住所 : The Secretariat Office of the 48th OSEAL FORUM
1/3-4, Ekamai 2, Sukhumvit 63 Road, Klongton-Nua
Wattana, Bangkok 10110
Thailand

電話 : (+ 662) 391 4436, (+ 662) 391 4357

Fax : (+ 662) 381 2688

電子メール : info@oseal2009.com

ウェブサイト : www.oseal2009.com

(2008-2009 年度)

第 2 回複合地区ライオンズクエスト委員長連絡会議要録

◎日 時: 2009 年 6 月 8 日(月) 13:30-16:30

◎場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎出席者:

330 複合地区ライオンズクエスト副委員長	柳澤 一 美
331 複合地区ライオンズクエスト委員長	片桐 誠 治
332 複合地区ライオンズクエスト委員長	後藤 成 志 (世話人)
333 複合地区ライオンズクエスト委員長	小西 宗 仁
334 複合地区ライオンズクエスト委員長	豊田 良 郎
335 複合地区ライオンズクエスト委員長	足達 靖 彦
336 複合地区ライオンズクエスト委員長	西園寺 純一
337 複合地区ライオンズクエスト委員長	福島 武
複合地区ガバナー議長連絡会議世話人	小田 邦 雄
335 複合地区ガバナー協議会議長	八 畷 隆
青少年育成支援フォーラム(JIYD)副理事長	中 雄 政 幸

1. 議事に先立ち、会議招集者の小田議長連絡会議世話人並びに八畷議長から次のような挨拶があった。

- (1) 議長連絡会としてライオンズクエスト事業推進の要となる認定講師の養成をどう進めていくか。
- (2) 四大交付金の活用と長期的な視点からの推進の展望を持つことが必要である。
- (3) クエスト事業の今日的意義とライオンズクラブの果たす役割をしっかりと受け止め、本日の会議を意義あるものにしてほしい。

2. 議事 332 複合地区ライオンズクエスト委員長 後藤世話人の司会のもとに、次のような点について協議された。

(1)協議された事項

- ①第 1 回会議での協議事項の確認
- ②小田議長世話人から出された諮問事項と MD 毎の今期の推進状況及び要望について
- ③JIYD 中雄副理事長から今期の国内の推進状況について
- ④議長連絡会への要望並びに JIYD への要望について
- ⑤次年度への申し送り事項について

(2)主な協議内容

①ライオンズクエスト事業の取組みに、複合内及び準地区内の取組みに大きな落差がある。その落差をどう解消していくか。

- 未実施地区への働きかけ。
- セミナー、ワークショップ開催段階の所への働きかけ。
- モデル校育成と支援に当たっている地区への働きかけ等推進の段階に応じた手立てを考えていくことが望まれる。この面が今後の課題でもある。

②ライオンズクエスト事業の普及が進み、未着手地区は8準地区(JIYD 調査)という状況になってきている。したがって今後それに対応できる認定講師の養成と確保が急務である。(各委員長から共通の声として提出された。)

- JIYD 中雄副理事長から 2008年7月～2009年6月現在まで努力をした結果、上級講師1名確保。現在認定講師5名、さらに1名養成中でありこれからは7人体制で活動できるので要望に対応できると思う。但し、7月～8月に集中的にワークショップ(以下WSと略)が開催されると希望通りに行かない場合も出るのご理解いただきたい。
- 国内に上級講師(認定講師養成の資格者)が誕生したことにより、認定講師育成の費用は安くなる。認定講師候補者を探すのに協力をお願いしたい。(条件として現在プログラムを実践し、指導経験の豊かな人材が望ましい。)
- 説明員制を採用しクエスト事業の普及に活用している準地区も増えてきている。現在、333地区2名、334地区6名、335地区1名、337地区1名の10名となっている。之に対し、JIYDで養成講座を開催し増員していくよう要望された。

③資金の確保について

- 交付金の継続を、国際理事を通して強く要望していく必要がある。
- しかし一方において長期的事業であることから、交付金が終了された場合を考えておく必要がある。
- クエスト事業は単一クラブあるいはゾーンのアクティビティ活動であるということを忘れてはならない。

④ライオンズクエスト事業をどのレベルまで推進していくかということを想定し、今後の普及と支援に当たっていくことが望まれる。この点については次年度の課題として申し送りする。

- 未着手段階の地区に対して
- セミナー、WS開催段階の地区に対して
- モデル校育成段階の地区に対して
- モデル校支援活動段階の地区に対して
- 行政とクラブが一体となって推進していく段階を目指して等

(3)小田議長世話人から、次期連絡会に申し送り事項として次の点が挙げられた。

- ①資金の確保の方向について、国際理事へ働きかけて交付金が継続されるようにしていくこと。
- ②この事業はクラブのアクティビティ事業であるという基本を大切に推進していくこと。
- ③YE、クエスト、薬物乱用防止、レオ等の青少年育成資金のあり方を検討していくこと。
- ④文科省への働きかけを考えていくこと。
- ⑤年2回クエスト委員長会議を開催すること。

3. その他

以上の外、次の事項が話題にされた。

- (1) 改めてこの事業の今日的意義について理解を深めていくこと。
- (2) 地区ガバナーの指導力が左右すること。
- (3) 教育行政責任者や学校長の理解と連携が大切であること。
- (4) クラブのアクティビティ事業であることの理解とその教育的価値を深めていくこと。
- (5) 夫々の引継ぎをしっかりとっていくこと等を確認して協議を終了した。

以上

(2008-2009 年度)

第 5 回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議要録

◎ 日 時: 2009 年 2 月 24 日(火) 13:30-16:30

◎ 場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎ 出席者: 委員長〔渉外担当〕 竹本 實 生 (MD335)
副委員長〔財務・会計担当〕 杉山 正 夫 (MD332)
委 員〔長期計画担当〕 古郡 保 郎 (MD330)
委 員〔渉外担当〕 秋庭 一 富 (MD331)
委 員〔長期計画担当〕 高田 一 男 (MD333)
委 員〔人事・管理担当〕 林 孝 (MD334)
委 員〔人事・管理担当〕 加計 邦 夫 (MD336)
委 員〔財務・会計担当〕 北島 建 則 (MD337)

法 律 顧 問 佐久間 保夫 (MD330)
会 計 顧 問 坂下 賢 三 (MD330)

◎ 議 事:

1. 第 4 回会議要録の確認

2009 年 1 月 15 日の第 4 回会議要録コピーが配られ、内容を確認し了承した。

2. 日本ライオンズ連絡事務所上半期会計報告

第 7 回議長連絡会議(1 月 20 日開催)で了承された連絡会議旅費(8MD プール負担)組み込みの収支予算書に基づいてまとめられた上半期会計報告書について、会計顧問から説明あり。質疑応答の後、会計報告に署名・捺印した。

3. 会計監査立会いの確認

2 月 25 日(水)14:00~の上半期会計監査には、竹本委員長、財務・会計担当の杉山副委員長および北島委員、会計・法律顧問が立ち会う。

4. MD330 会計調査報告

(1) 2009 年 2 月 2 日に MD330 日本ライオンズ連絡事務所検討委員会による過去 2 年間のプール旅費の調査あり。保管されている旅費精算書等証憑類一式を MD330 検討委員がコピーした。新たに、MD330 ガバナー協議会から過去 2 年間(2006-07、2007-08 年度)のプール旅費を組み込んだ会計書類提出の要請があった。

(2) 会計顧問の見解を聞き、2006-2007 年度および 2007-2008 年度については各複合地区からの監査委員による会計監査が終了しており、MD330 を除く 7 つの MD 年次大会で了承されているため、過去の会計報告書を修正することはできないこと

を確認した。

(3) 古郡委員から、第 55 回 MD330 年次大会参考資料としてのみ使用するもので会計報告書の修正とは別問題との発言あり。MD330 大熊議長ならびに古郡委員の責任において、使用目的は MD330 年次大会資料と限定し取り扱うことを確約してもらえば、プール旅費を組み込んだ資料を送付してもよいとの意見がまとまった。管理委員長が法律顧問と相談した上で、覚書書面を用意する。

※管理委員長から各委員に覚書原稿が送付され了承された後、3 月 9 日 MD330 ガバナー協議会宛に資料一式を送付済み。

5. 継続協議事項

(1) プール旅費交通費規程の見直し

現行の連絡事務所が旅費を立替える方法と、各 MD が連絡会議出席の議長や委員長の請求に基づいて旅費を直接支払う方法とを比較検討するとともに、過去において管理委員会が行った会議旅費検討の経緯を確認した。

航空券代や JR 乗車券などの運賃計算は市販の計算ソフトを利用しており、現行の手順に問題があるわけではないことを確認した上で、連絡事務所が立て替えて連絡会議出席者に旅費を手渡しし、後日 8MD でプール負担するやり方のほうが、MD 事務局の負担が少なくてよいとの意見が大勢を占めた。

(2) 2008 年 12 月 31 日現在、3,364 クラブ、112,263 名の地区一覧表下半期諸会費請求書がアンケートに基づいて発行・発送されたことが報告された。下半期分 (@30 円×6 か月分)の連絡事務所費請求書発行については、議長連絡会議で検討いただいでから手配する。

6. 報告事項

(1) 経理関係

通帳および印鑑の管理、貸金庫申込みについて現況報告あり。小口現金口座を新たに開き、会議旅費専用にした。

※銀行の審査が通り貸金庫を借りることができたので、3 月 10 日杉山副委員長が銀行の金庫に通帳を預け入れた。

(2) 総務関係

事務所長から、2 月に行われた第 48 回パタヤ・フォーラムの第 1 回ステアリング委員会の出張報告あり。

7. その他

会計監査委員兼任や経費節約などについて意見交換した。

以上

2009 年 5 月 28 日

メール / FAX 文書

送信枚数 全 1 枚

各複合地区ガバナー協議会議長殿
各地区ガバナー殿
各複合地区YE / YCE 委員長殿

複合地区YE 委員長連絡会議
世話人 松本 正福

本年度夏期YEプログラムについて

急啓 過日 5 月 26 日に緊急連絡会議を日本ライオンズ 連絡事務所にて開催致し、
新型インフルエンザ流行に関連し、本年度夏期YE プログラムへの影響と交換
実施の有無について、各担当窓口情報、各地区状況、各関連情報を慎重に検討
致しました結果として取り急ぎ以下の通りご報告致します。

草々

記

全日本のYE プログラムとして予定通り派遣・来日とも交換実施を決定致し
ました。

理由：

- ・ 現在WHOから「渡航制限や国境閉鎖は勧告しない」の声明がでて
いること。
- ・ 現在外務省から「渡航の延期」は発出されていないこと。
- ・ 国際協会大会部からもミネアポリス大会実施のコメントが出されてい
ること。(ライオン誌 6 月号P.21 参照)

なお、今後WHOからの通告および日本国政府の通達などにより状況に大き
な変化が生じた場合は交換実施を再検討する可能性があります。

以上

写し / 各事務局

5月26日【緊急】複合地区YE委員長連絡会議要録

◎日時： 2009年5月26日（火）13:30-16:30

◎場所： 日本ライオンズ連絡事務所
(東京都中央区銀座4-12-19)

◎出席者：

330 複合地区YE委員長代行（副委員長）	渡 邊 千 秋
331 複合地区YE委員長	後 藤 忍
332 複合地区YE委員長	佐 藤 和 幸
333 複合地区YCE委員長	飯 塚 信 一
334 複合地区YE委員長	西 村 積 善
335 複合地区YCE委員長	松 田 毅
336 複合地区YE委員長	松 本 正 福
337 複合地区YCE委員長	志 岐 好 春

◎議 事：

会議に先立ち MD336 松本委員長から緊急会議招集の理由説明が以下の通りあり。第4回連絡会議(4/16)後、新型インフルエンザが世界的に感染拡大し日本国内でも発症数が増加する中、5月中旬にMD335 から今夏交換実施の有無を検討中であるとの連絡を受け、については日本全体として新型インフルエンザからの影響と今夏期交換実施の有無について当連絡会議にて検討すべく、各複合地区YE/YCE委員長を緊急招集した。

1. 新型インフルエンザと2009夏期交換について

現時点でのWHO、日本政府、国際協会大会部からの発表情報と現在の各MD内状況が確認され、同インフルエンザのYEプログラムへの影響、窓口であるMDとそうでないMDとしての両観点から今夏期交換実施の有無について意見交換を行った。

MD335:

5月中旬以降神戸・大阪方面で多くの学校が休校となり、来日生約35名とOB計80名が一週間過ごす335-B地区のキャンプについて実施の有無が検討されたが、その後感染のピークも過ぎ、学校や施設の休校措置なども解除され、通常通りキャンプを実施するとの意見に一致した。

SARS流行により2003年は日本全体で夏期交換を取り止めたが、当時の状況と現在とは毒性や被害の度合いは明らかに異なっており、同じ対処は必要ないと思われる。MD335 窓口の派遣に行き先変更と取消しがあつたが数件にとどまり、MD335全体としては続行が望ましい。

MD336:

同インフルエンザ発症国は日本のYEプログラム交換国の9割と重なっている。約1週間前MD内で各地区ガバナーあて相談し、当時全員交換を取りやめるべきと

の意見だったが、2日前の複合地区年次大会時には日本国内の状態は落ち着きつつあり、MD336として当会議の決定に従うとの意見に一致した。

現在WHOから「渡航制限や国境閉鎖は勧告しない」の声明があり、外務省からも「渡航の延期」は発出されていない。ライオン誌 6月号P. 21 に国際本部大会部からも通常通りメアポリス大会実施のコメントが掲載されている。SARSの際とは被害程度に大きな差がある。

MD334:

同インフルエンザと交換について5地区の地区ガバナー、MD334YE副委員長と打ち合わせ、MD334 矢口議長にご意見を仰いだ。当初同インフルエンザ発症のあったMD330、MD335 の意見を尊重して全日本の統一見解は出されるべきで、MD334としてはその申し合わせに従うとの方向であった。

その後同インフルエンザによる国内の混乱は収まりつつあり、ヨーロッパ各国窓口からも、また派遣生やその家族からのこの件に関して問い合わせも特にない。交換準備は通常通り進行しており、派遣・来日とも実施に問題ないと思われ、昨日時点でMD334としては続行が望ましいとの意見に一致した。

MD330:

SARS感染拡大の当時とは被害程度が大きく異なる。

MD4の現地窓口を確認を行ったところまったく交換に問題なく通常通りとの返答があり。本日の決定を受けMD内で検討するが、MD330としては窓口交換中止の意図はない。むしろ冬期にインフルエンザの更なる流行が心配される。

MD331:

本日当会議での決定にMD331としては準ずる。

MD332:

MD332 では同インフルエンザ感染拡大に関して通常通り交換の準備を進め、本日の当会議を待ってその決定に順ずる旨地区内に通知している。

MD内で派遣生から取り消しの相談が1件あったが取消しにはならなかった。

その際YEプログラム参加は派遣生本人の希望意志によるもので、決してライオンズ側から強制しない旨を説明している。

MD337:

各地区ガバナー、議長、準地区YE委員長に相談したが、九州では現在感染者は1名のみ、YEプログラムについては通常と変わりなく準備を進めており、MD337としては続行を希望する意見に一致した。

MD333:

この度メキシコとMD5に窓口があり。MD5については派遣生1名がキャンセルのほか、同インフルエンザの影響に関して数件の問い合わせがあり。

複合内各準地区あて現時点で交換続行の旨を通知しており、MD333 としては続行を希望する。

今夏期メキシコからの来日生(計3名)については、現地窓口から事前に検査を十分に受けるなど対処しており、通常通りプログラム続行との連絡を受けている。

最終的にYE委員長連絡会議の統一した見解を確認したところ、全員一致以下の通りとなった。

今後WHOからの通告および日本国政府の通達などにより、現在の状況に大きな変化が生じない限りは、全日本としては予定通り派遣・来日とも交換実施する。

そのほかの関連事項は以下の通り。

- 海外旅行保険には、現地で新型インフルエンザの疾病、死亡、治療救済費用などの支払いの対象に含むものもあるので、各MD内で事前確認する。

2. 夏期交換について

(A) 派遣生

(1) 最新派遣人数

別紙1の通り確認した。

(2) 追加、取消、行き先変更、遅れ出発など変更について

各変更について確認した。

(3) 各窓口からの出発前連絡事項

別紙2の通り確認し、口頭で以下の発表があり。

MD330: 国際線の航空券について発券は7月初めの予定との説明があり。

(4) リーダー・サブリーダーリスト

最新の一覧が確認された。リーダー・サブリーダーオリエンテーション費用は海外送料(派遣生アプリケーションフォームおよび来日生のホストファミリーフォーム送料)とともに今年度末共通経費から支払われる。

(B) 来日生

(1) 来日人数

別紙3の通り最新人数一覧を確認した。

(2) 来日生情報

別紙4の通り確認し、口頭で以下の発表があり。

MD330: MD4現地窓口からロサンゼルスとサンフランシスコの2つのグループに分けてほしいとの依頼があり、別紙4の通りとなるが、この2つのグループは1時間程の時間差で到着する。帰国は8月9日成田発、詳細は追って連絡。

MD334:エストニアへの派遣生(ESJ-1)はMD331 でホスト予定、成田から札幌への乗継はアシストなく来日生本人が行う予定だが、スムーズに乗り継げるよう窓口MD334 にて調整中とのことだった。

3. YE 書籍について

YE書籍のうち『This is YE』 についてCD-ROM化の詳細見積が確認され了承された。近く作成予定。

4. 次年度への申し送りについて

引き続き意見交換がされ、次回連絡会議にて最終的な申し送りが決定される。

5. 次回会議

例年交換開始直前に連絡会議を開催し、夏期交換について最終的な情報の確認と次年度への申し送り事項決定を行っていることから、以下の開催日程となった。

2009年6月26日(金)13:30-16:30

日本ライオンズ連絡事務所にて

以上

各地区活動状況一覧表 (2008 - 2009年度上半期)

2009/6/4
日本ライオンズ連絡事務所作成

地区名	クラブ数	会員数				出席率 (%)	アクティビティ		
		前月末	入会	退会	当月末		件数	金額	労力
330-A	202	5,149	368	244	5,273	75	2,343	103,684,460	677
330-B	191	5,227	285	206	5,306	80	2,861	112,818,711	1,300
330-C	104	2,774	111	78	2,807	81	742	40,524,282	765
小計	497	13,150	764	528	13,386	78	5,946	257,027,453	2,742
331-A	77	2,739	161	127	2,773	79	767	80,368,147	670
331-B	91	2,756	85	110	2,731	88	605	43,945,542	610
331-C	60	1,951	73	101	1,923	78	510	28,552,158	520
小計	228	7,446	319	338	7,427	80	1,882	152,865,847	1,800
332-A	68	1,975	57	98	1,934	87	546	28,731,740	182
332-B	55	1,727	184	78	1,833	81	647	29,184,768	597
332-C	82	1,558	73	85	1,546	71	877	26,232,262	473
332-D	77	2,099	98	108	2,089	75	545	24,845,133	608
332-E	58	1,930	56	74	1,912	74	541	26,450,951	474
332-F	52	1,336	85	62	1,359	65	296	11,912,627	158
小計	392	10,625	553	505	10,673	74	3,452	147,357,481	2,492
333-A	80	3,017	111	118	3,010	82	868	54,336,033	773
333-B	57	1,428	60	54	1,434	78	398	21,611,060	371
333-C	135	3,603	149	175	3,577	86	1,417	87,232,144	1,546
333-D	56	2,047	125	77	2,095	82	694	39,596,167	541
333-E	81	3,057	83	104	3,036	79	891	59,257,590	1,175
小計	409	13,152	528	528	13,152	78	4,268	262,032,994	4,406
334-A	120	5,766	220	191	5,795	86	1,786	293,828,905	590
334-B	87	3,922	160	134	3,948	90	1,476	164,053,659	579
334-C	84	3,368	120	110	3,378	84	990	58,419,168	653
334-D	101	4,267	165	140	4,292	83	1,871	110,135,606	936
334-E	53	2,196	100	45	2,251	80	1,011	68,862,264	688
小計	445	19,519	765	620	19,664	85	7,134	695,299,602	3,446
335-A	109	2,896	115	128	2,883	81	1,822	93,603,486	1,089
335-B	203	6,685	269	324	6,630	94	3,193	240,507,400	3,223
335-C	122	4,366	179	153	4,392	90	2,165	151,465,276	1,770
335-D	67	2,139	127	68	2,198	84	1,332	59,877,873	405
小計	501	16,086	690	673	16,103	89	8,512	545,454,035	6,487
336-A	156	6,179	251	289	6,141	82	1,706	109,317,179	2,020
336-B	99	3,540	150	161	3,529	80	1,091	70,840,761	615
336-C	104	3,907	169	158	3,918	91	1,013	89,256,505	922
336-D	105	3,498	144	166	3,476	78	848	52,860,504	765
小計	464	17,124	714	774	17,064	83	4,658	322,274,949	4,322
337-A	118	4,737	242	196	4,783	83	0	138,424,883	0
337-B	82	2,586	116	128	2,574	85	1,293	55,481,148	972
337-C	84	3,116	152	163	3,105	81	955	49,331,076	779
337-D	144	4,371	223	262	4,332	81	1,741	110,591,564	1,469
小計	428	14,810	733	749	14,794	82	3,989	353,828,671	3,220
総合計	3,364	111,912	5,066	4,715	112,263	82	39,841	2,736,141,032	28,915

2008-2009 年度上半期ライオンズクラブ結成状況

結成会年月日	ライオンズクラブ名	都道府県	地区名	結成順位			
				全日本	複合	地区	
2008 年	7 月 3 日	山梨アカデミー	山梨	330-B	3,685	555	221
	8 月 23 日	和歌山くろしお	和歌山	335-B	3,686	533	213
	9 月 22 日	愛知エメラルド *	愛知	334-A	3,687	463	122
	11 月 18 日	太田いずみ	群馬	333-D	3,688	447	63
	11 月 30 日	光都ハーモニー *	兵庫	335-D	3,689	534	73

注:書類提出により上半期結成クラブは5クラブ。*は女性会員のみのクラブ

◎ライオンズクラブ状況

2008-2009 年度上半期	3,382	+5	-23	3,364 クラブ	(他に解散申請中 12)
-----------------	-------	----	-----	-----------	--------------

◎ライオンズクラブ会員数状況

2008 年		(人)		入会者数	退会者数	(人)		増減
	7 月	111,912	1,745	1,745	1,130	112,527	615	
	8 月	112,527	709	709	548	112,688	161	
	9 月	112,688	617	617	566	112,739	51	
	10 月	112,739	642	642	536	112,845	106	
	11 月	112,845	746	746	475	113,116	271	
	12 月	113,116	607	607	1,460	112,263	-853	
	上半期計	111,912	5,066	5,066	4,715	112,263	351	

世界のライオンズ

12 月 31 日現在の

国または領域

205 カ国

45,100 クラブ

1,308,037 人

期首会員数から

比較:2,399 人増

◎会員数の多いライオンズクラブ(2008 年 12 月 31 日現在)

順	クラブ名	地区名	県名	人数	順	クラブ名	地区名	県名	人数
1	高崎クラブ	333-D	群馬	178	10	潮来クラブ	333-E	茨城	103
2	諫早センチュリアン	337-C	長崎	163	10	半田クラブ	334-A	愛知	103
3	田川クラブ	337-A	福岡	139	10	大曲クラブ	332-F	秋田	103
4	浜松クラブ	334-C	静岡	128	13	安城南クラブ	334-A	愛知	102
5	飯塚クラブ	337-A	福岡	126	13	鈴鹿クラブ	334-B	三重	102
6	江南クラブ	334-A	愛知	112	15	北九州小倉	337-A	福岡	101
7	岡崎南クラブ	334-A	愛知	108	15	大垣東クラブ	334-B	岐阜	101
7	南アルプスクラブ	330-B	山梨	108	15	川内クラブ	337-D	鹿児島	101
9	岐阜南クラブ	334-B	岐阜	105	18	岡谷クラブ	334-E	長野	101
					18	大阪桜之宮	335-B	大阪	101

注:100人以上のクラブ 19クラブ(全対比 0.56%)

◎34 地区のリジョン、ゾーン、クラブ数一覧(2008 年 12 月 31 日現在)

・1 リジョンあたり平均クラブ数		15.36	・1 ゾーンあたり平均クラブ数		5.88
最大	337-D 地区	48.00	最大	335-A 地区	8.38
最小	332-F 地区	10.40	最小	337-B 地区	4.10

地区名	リジョン数	ゾーン数	クラブ数	1リジョン内	1ゾーン内
				平均クラブ数	平均クラブ数
330-A	14	36	202	14.43	5.61
330-B	13	38	191	14.69	5.03
330-C	8	18	104	13.00	5.78
MD330 小計	35	92	497	14.20	5.40
331-A	6	13	77	12.83	5.92
331-B	5	13	91	18.20	7.00
331-C	5	10	60	12.00	6.00
MD331 小計	16	36	228	14.25	6.33
332-A	5	11	68	13.60	6.18
332-B	5	10	55	11.00	5.50
332-C	5	14	82	16.40	5.86
332-D	6	12	77	12.83	6.42
332-E	5	10	58	11.60	5.80
332-F	5	10	52	10.40	5.20
MD332 小計	31	67	392	12.65	5.85
333-A	6	12	80	13.33	6.67
333-B	5	10	57	11.40	5.70
333-C	10	23	135	13.50	5.87
333-D	4	8	56	14.00	7.00
333-E	7	15	81	11.57	5.40
MD333 小計	32	68	409	12.78	6.01
334-A	9	20	120	13.33	6.00
334-B	4	12	87	21.75	7.25
334-C	4	14	84	21.00	6.00
334-D	6	16	101	16.83	6.31
334-E	4	10	53	13.25	5.30
MD334 小計	27	72	445	16.48	6.18
335-A	6	13	109	18.17	8.38
335-B	12	31	203	16.92	6.55
335-C	9	22	122	13.56	5.55
335-D	5	11	67	13.40	6.09
MD335 小計	32	77	501	15.66	6.51
336-A	9	28	156	17.33	5.57
336-B	8	21	99	12.38	4.71
336-C	7	18	104	14.86	5.78
336-D	7	20	105	15.00	5.25
MD336 小計	31	87	464	14.97	5.33
337-A	5	20	118	23.60	5.90
337-B	4	20	82	20.50	4.10
337-C	3	11	84	28.00	7.64
337-D	3	22	144	48.00	6.55
MD337 小計	15	73	428	28.53	5.86
合計	219	572	3,364	15.36	5.88

レオクラブ、ライオネスクラブ一覧表

2008年12月31日現在

地区名	レオクラブ			ライオネスクラブ		
	クラブ数	会員数(人)		クラブ数	会員数(人)	
330-A	3	66		2	32	
330-B	0	0	66	2	42	144
330-C	0	0		5	70	
331-A	0	0		0	0	
331-B	1	27	51	1	10	51
331-C	1	24		3	41	
332-A	0	0		2	40	
332-B	5	109		1	17	
332-C	0	0	144	5	84	254
332-D	1	6		2	23	
332-E	1	17		1	27	
332-F	0	12		3	63	
333-A	7	71		2	76	
333-B	4	24		0	0	
333-C	8	72	323	0	0	421
333-D	6	95		7	148	
333-E	4	61		11	197	
334-A	4	45		2	63	
334-B	1	8		2	62	
334-C	2	4	1,034	13	306	766
334-D	7	943		6	212	
334-E	2	34		4	123	
335-A	4	75		3	76	
335-B	4	72	394	0	0	301
335-C	13	247		7	225	
335-D	0	0		0	0	
336-A	3	26		0	0	
336-B	1	20	201	3	51	51
336-C	1	14		0	0	
336-D	4	141		0	0	
337-A	12	151		3	83	
337-B	15	435	1,361	9	318	556
337-C	13	259		2	99	
337-D	20	516		3	56	
総合計	147	3,574		104	2,544	

2008-2008年度上半期 ◎解散 2レオクラブ、1ライオネスクラブ

世界のレオクラブ 140か国 39レオ複合地区 207レオ地区 5,712レオクラ 142,800名(推計)
(2008年12月31日現在)

都道府県別レオクラブ，ライオネスクラブ名および会員数

注：都道府県別に結成された順

2008年12月31日現在

地区名	都道府県名	順	レオクラブ名	会員数	小計	順	ライオネスクラブ名	会員数	小計	
330-A	東京都	1	東京セントメリーズ	23	66	1	東京福生	14	32	
		2	東京PHIL	25		2	東京江東中央	18		
		3	東京ダイヤモンド	18						
330-B	神奈川県					1	藤沢	19	19	
	山梨県					1	敷島	23	23	
330-C	埼玉県					1	八潮	10	70	
						2	川越	15		
						3	川口	17		
						4	武南	11		
						5	上尾	17		
MD330			3クラブ		66		9クラブ		144	
331-B	北海道(東)	1	帯広	27	27	1	帯広かしわ	10	10	
331-C	北海道(西)	1	函館	24	24	1	小樽	11	41	
						2	苫小牧	21		
						3	函館	9		
MD331			2クラブ		51		4クラブ		51	
332-A	青森県					1	青森	20	40	
						2	青森中央	20		
332-B	岩手県	1	盛岡	8	109	1	西根	17	17	
		2	北上	13						
		3	早池峰	16						
		4	釜石	28						
		5	一関二高	44						
332-C	宮城県					1	古川	21	84	
						2	石巻	33		
						3	塩釜中央	12		
						4	蔵王	13		
						5	仙台コア	5		
332-D	福島県	1	福島	6	6	1	福島	12	23	
						2	いわき勿来	11		
332-E	山形県	1	山形第一	17	17	1	米沢中央	27	27	
332-F	秋田県					1	大館北	15	63	
						2	大館	15		
						3	秋田合川	33		
MD332			7クラブ		132		14クラブ		254	
333-A	新潟県	1	新潟第一	6	71	1	新潟西	40	76	
		2	豊栄	6		2	上越	36		
		3	佐渡	20						
		4	新潟西	8						
		5	新潟万代	14						
		6	新潟セントラル	7						
		7	加治川さくら	10						
333-B	栃木県	1	黒磯	5	24					
		2	北那須	10						
		3	大田原	6						
		4	那須野ヶ原	3						
333-C	千葉県	1	市川東 (休会中)		72					
		2	君津	6						
		3	柏グリーン	7						
		4	銚子中央	11						
		5	船橋中央	20						
		6	八千代東	7						
		7	銚子中央コスモポリタン	15						
		8	槇の木	6						

地区名	都道府県名	順	レオクラブ名	会員数	小計	順	ライオネスクラブ名	会員数	小計	
333-D	群馬県	1	吉井やまなみ	20	95	1	太田	24	148	
		2	高崎和田	22		2	伊勢崎	37		
		3	高崎キャッスル	11		3	高崎	20		
		4	前橋シルク	10		4	館林	14		
		5	吉井やまなみコスモポリタン	12		5	沼田利根	13		
		6	藤岡市	20		6	榛名	16		
							7	笠懸		24
333-E	茨城県	1	協和	25	61	1	土浦亀城	26	197	
		2	水戸北	9		2	取手	38		
		3	筑波	8		3	総和	9		
		4	岩瀬	19		4	常陸小川	15		
						5	牛久茎崎	15		
						6	岩井	21		
						7	真壁	10		
						8	結城	14		
						9	勝田	20		
						10	下館巴	16		
						11	協和	13		
MD333			29クラブ		323		20クラブ		421	
334-A	愛知県	1	名古屋東	17	45	1	常滑	15	63	
		2	名古屋城東	18		2	知立	48		
		3	三好愛知 (休会中)							
		4	知多アミカル	10						
334-B	岐阜県	1	多治見	8	8	1	多治見	42	42	
	三重県					1	四日市みなど	20	20	
334-C	静岡県	1	静岡 (休会中)	4	4	1	浜松館山寺 (休会中)	14	306	
		2	浜松館山寺 (休会中)			2	浜松	37		
						3	富士岳南	18		
						4	静岡葵	21		
						5	奥浜名湖	22		
						6	沼津	31		
						7	沼津千本	22		
						8	富士タカオカ	40		
						9	清水	19		
						10	清水羽衣	18		
						11	静岡リパティ	15		
						12	磐田	33		
						13	函南	16		
334-D	富山県	1	富山神通	69	84	1	黒部	63	63	
		2	魚津PEACE	12						
		3	いみず	3						
	石川県	1	金沢中央わかば	20		20	1	小松	34	34
		福井県	1	福井中央		810	839	1	福井	41
	2		敦賀みなど	20		2		大野	15	
	3		鯖江王山	9		3		武生	21	
			4	福井中央	38					
334-E	長野県	1	茅野	20	34	1	諏訪湖	46	123	
		2	丸子	14		2	須坂	20		
						3	小布施	27		
						4	飯山	30		
MD334			16クラブ		1,034		27クラブ		766	

地区名	都道府県名	順	レオクラブ名	会員数	小計	順	ライオネスクラブ名	会員数	小計
335-A	兵庫県	1	尼崎	19	75	1	西淡	26	76
		2	神戸	16		2	尼崎武庫	24	
		3	神戸セントラル	17		3	新神戸	26	
		4	西宮	23					
335-B	大阪府	1	豊中	10	48				
		2	大阪城北 (休会中)						
		3	大阪志学台	38					
	和歌山県	1	和歌山	24		24			
335-C	京都府	1	京都東	9	237	1	亀岡	33	137
		2	山城	10		2	京都東	37	
		3	京都西	12		3	福知山	22	
		4	京都グリーン	11		4	綴喜	45	
		5	宇治	6					
		6	京都みやこ	23					
		7	京都セントラル	8					
		8	京都嵯峨野	18					
		9	京都ワールド	7					
		10	京都両洋高等学校国際	25					
		11	京都明德	2					
		12	京都学生	106					
335-C	奈良県	1	奈良	10	10	1	奈良	34	88
						2	大和高田	30	
						3	橿原	24	
MD335			21クラブ		394		10クラブ		301
336-A	高知県	1	高知	7	26				
		2	宿毛	19					
	徳島県	1	徳島第一 (休会中)						
336-B	岡山県	1	岡山東国際	20	20	1	津山	13	31
						2	岡山グリーン	18	
	鳥取県	1				1	鳥取いなば	20	20
336-C	広島県	1	広島ニューシティ	14	14				
336-D	山口県	1	防府	25	63				
		2	柳井	26					
		3	小野田	12					
	島根県	1	松江	78		78			
MD336			9クラブ		201		3クラブ		51
337-A	福岡県	1	北九州八幡	26	151	1	福岡舞鶴	26	83
		2	北九州小倉	6		2	福岡第一	23	
		3	田川	29		3	北九州	34	
		4	柳川	18					
		5	大牟田	14					
		6	福岡鶴城	6					
		7	浮羽	14					
		8	福岡黎明 (休会中)						
		9	北九州小倉平成	10					
		10	福岡イースト (休会中)						
		11	若杉福岡	16					
		12	福岡平和	12					

地区名	都道府県名	順	レオクラブ名	会員数	小計	順	ライオネスクラブ名	会員数	小計	
337-B	大分県	1	竹田豊西	20	184	1	大分	57	295	
		2	大分中央	19		2	別府	39		
		3	別府中央	22		3	竹田	17		
		4	佐伯	11		4	別府中央	34		
		5	日出	16		5	大分府内	27		
		6	三重	25		6	日田	36		
		7	大分	39		7	中津	49		
		8	玖珠	13		8	三重	36		
		9	大分坂ノ市	19						
	宮崎県	1	宮崎	56	251	1	都城	23	23	
		2	延岡	20						
		3	宮崎橋	4						
		4	都城	10						
		5	宮崎フェニックス	150						
		6	日向	11						
	337-C	佐賀県	1	佐賀	7	97	1	唐津	21	21
			2	あさがお	44					
			3	白石高校	5					
4			伊万里高校	10						
5			伊万里農林高校	8						
6			多久高校	23						
長崎県		1	長崎	21	162	1	島原	78	78	
		2	佐世保北	26						
		3	諫早	40						
		4	諫早福祉村	20						
		5	瓊浦高校	32						
		6	波佐見	9						
		7	島原翔南	14						
337-D	熊本県	1	熊本	25	253	1	八代	13	26	
		2	熊本第一	43		2	熊本南	13		
		3	加寿美 (休会中)							
		4	菊池	13						
		5	うきうき	12						
		6	アースウイング	25						
		7	マグナ常盤	26						
		8	甲佐	60						
		9	玉杵名	24						
		10	御船	25						
	鹿児島県	1	鹿屋	13	263	1	鹿屋	30	30	
		2	国分隼人	23						
		3	霧島 (休会中)							
		4	川内	14						
		5	慈恵学園	31						
		6	久木田学園	120						
		7	フライング	24						
		8	さくらじま	10						
		9	種子島	28						
	沖縄県	1	沖縄 (休会中)							
MD337		60クラブ		1,361	17クラブ		556			

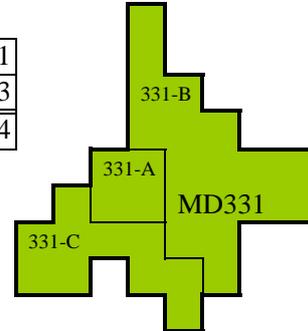
都道府県別レオクラブ、ライオネスクラブ数一覧表

注： 一覧表の数字は左側レオクラブ、右側ライオネスクラブ数

(2008年12月31日現在)

	LEO	LSC
全日本 (MD330-337)合計	147	104

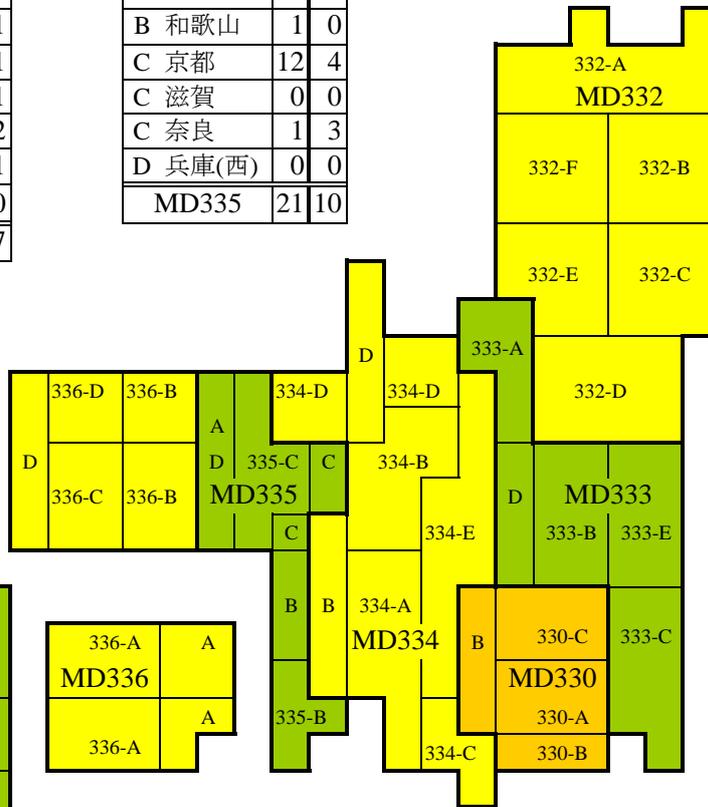
B 北海道(道北・道東)	1	1
C 北海道(道南)	1	3
MD331	2	4



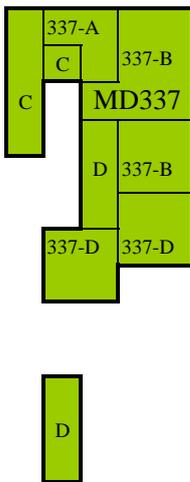
A 福岡	12	3
B 大分	9	8
B 宮崎	6	1
C 佐賀	6	1
C 長崎	7	1
D 熊本	10	2
D 鹿児島	9	1
D 沖縄	1	0
MD337	60	17

A 兵庫(東)	4	3
B 大阪	3	0
B 和歌山	1	0
C 京都	12	4
C 滋賀	0	0
C 奈良	1	3
D 兵庫(西)	0	0
MD335	21	10

A 青森	0	2
B 岩手	5	1
C 宮城	0	5
D 福島	1	2
E 山形	1	1
F 秋田	0	3
MD332	7	14



A 新潟	7	2
B 栃木	4	0
C 千葉	8	0
D 群馬	6	7
E 茨城	4	11
MD333	29	20



A 愛媛	0	0
A 香川	0	0
A 高知	2	0
A 徳島	1	0
B 岡山	1	2
B 鳥取	0	1
C 広島	1	0
D 山口	3	0
D 島根	1	0
MD336	9	3

A 愛知	4	2
B 岐阜	1	1
B 三重	0	1
C 静岡	2	13
D 富山	3	1
D 石川	1	1
D 福井	3	4
E 長野	2	4
MD334	16	27

A 東京	3	2
B 神奈川	0	1
B 山梨	0	1
C 埼玉	0	5
MD330	3	9



公式通達

2009 年国際大会（米国ミネソタ州ミネアポリス）

以下の国際付則改正案が
2009 年国際大会において提出され、代議員の票決を受けます。

第 1 項： 地区再編成において地区にこれまでよりも柔軟性を与え、地区再編成案が複合地区内の準地区数を減少させるものである場合には、35 未満のクラブおよび 1,250 人未満の会員から成る予定準地区が含まれている地区再編成案を考慮する権限を国際理事会に与える決議案

下記の決議案を承認すべきか？

国際付則第 8 条第 3 項の第 2 段落の最初の文を全文削除し、以下と差し替えることにより改正する。

各地区再編成案は、各予定準地区が少なくとも 35 のライオンズクラブおよび合計 1,250 人以上のグッドスタンディングの会員を有することを条件に、国際理事会によって考慮される。ただし、複合地区内の準地区数を減少させる場合はこの限りではない。

第 2 項： 国際会長の所属クラブが存在する会則地域以外のクラブの中から任命されなければならない理事会アポインティの規定数を削減するとの決議案

下記の決議案を承認すべきか？

国際付則第 4 条第 5 項の最後の文に「二人」とある文言を削除し、「一人」との文言に差し替えることにより改正する。

(クラブ用)

月例/年次アクティビティ報告書について

毎月、或いはアクティビティがあった度に WMMR でアクティビティを提出されているクラブは、年次報告書には自動的に累計された数字が表示されるので、改めて一年分のアクティビティを報告する必要はありません。年次報告書を印刷し、内容が正しいかどうかご確認ください。

アクティビティ報告の締切日は毎年 7 月 15 日で、オンライン(WMMR)でのみ受け付けております。紙面の報告書は受け付けておりません。 WMMR で報告いただいたデータのみが、国際本部の年間クラブ・アクティビティの実績一覧表に含まれます。

また、締切日を過ぎると入力できなくなります。締切後は訂正や追加報告は一切できませんのでご了承ください。(国際本部でも訂正することはできません)

WMMR でアクティビティ報告書をまだ提出されていないクラブは、下記のサイトで報告してください。

1. 国際協会のウェブサイト www.lionsclubs.org へアクセスします。
2. 「**会員及びアクティビティ報告書提出**」をクリックし、報告サイトにログインします。次に「**クラブ**」、「**報告書**」をクリックすると、そのページに「**月例/年次アクティビティ報告書**」と表示されています。
3. その隣にある「**先へ進む**」ボタンをクリックし、報告書に入力します。最後に必ず「**保存**」ボタンをクリックして下さい。

月例/年次アクティビティ報告書は、オンライン(WMMR)でしか受け付けておりませんので、インターネットを使用していないクラブがある場合には、インターネットにアクセスできる方に依頼されるか、地区キャビネット事務局までご相談ください。

訂正分を違う月に新たに入力すると内容が重複しますので、ご注意ください。

訂正方法：「今年度のアクティビティ報告書の更新または訂正」で報告書年月を選択し、報告書を訂正後に「保存」します。

今年度の年次報告書を印刷し、締切日の前に内容が重複していないかどうかご確認ください。

数字を入力する欄には、整数のみを入力し、カンマ、小数点、円記号などは入力しないで下さい。数字は半角(直接入力)で入力して下さい。(全角では入力できません。)

視力奉仕で CSFII を報告する場合は、次の通り行ってください。

- 視力奉仕の Other 1 にチェックマークを付ける。
- Other 1 の隣の空欄に、半角英数字(直接入力)で、CSFII と入力する。(この II は、英語の大文字の I を二回入力します。)

全角で入力しないで下さい。(日本語または全角英数字は、印刷の画面には表示されませんのでご注意ください。)

アクティビティのカテゴリー内の詳細部分で、どれにも当てはまらない場合には、その他 (Other 1) を選択し、空欄にスペースを入力すれば保存することができます。



2008～2009 年度クラブ会長優秀賞申請書

タイプするか楷書で記入して下さい。

クラブ会長がクラブ会長優秀賞を受賞するには、クラブ幹事が本申請書に記入し、ゾーン・チェアパーソンに提出しなければなりません。ゾーン・チェアパーソンが、地区ガバナーの承認と署名を得た上で、2009年9月30日必着で国際本部の太平洋アジア課に届くよう、申請書を郵便又はファックス(630-230-3777)で送付します。会計年度の上半期に結成された新クラブの場合、その会長も受賞の対象となります。地区の存在しない地域については、コーディネーター・ライオンもしくは暫定リジョン/ゾーン・チェアパーソンがもれなく記入済みの申請書に署名を付した上で、国際本部に郵便またはファックスで送付しなければなりません。尚、本賞は受賞者への贈呈用に2009～2010年度地区ガバナー宛てに送付されます。地区が存在しない地域については、コーディネーター・ライオンもしくは2009～2010年度クラブ会長に直接賞が郵送されることとなります。

_____	_____	_____
クラブ口座番号(5桁)	クラブ名(ローマ字で記入すること)	申請年月日
_____		_____
2008～2009年度会長氏名(ローマ字)		会員番号

必須条件 □に✓印を付け、空欄に必要事項を記入することにより、下記がすべて達成されたことをご確認ください。

- 1. クラブは協会の目的を推進すると同時に、協会の会則及び付則ならびに国際理事会の方針に従った。
- 2. クラブは奉仕事業を年度中少なくとも1件実施した。行った奉仕事業についての簡単な説明: _____
- 3. 年度中、クラブ会長は下記のすべてのライオンズ会議に出席した。(緊急の場合には、クラブ会長の代理人が会長に代わって出席できる)
 - (a) 少なくとも2回のゾーン会議 開催日: _____ 開催場所: _____
 - (b) クラブ役員オリエンテーション/研修会 開催日: _____ 開催場所: _____
 - (c) 地区大会または複合地区大会あるいは国際大会 出席した大会: _____
- 4. クラブは下記の報告書をそれぞれ規定の期日までに国際本部に提出した。
 - (a) 月例会員報告書 (C-23-A 書式)
 - (b) クラブ役員名報告書 (PU-101 書式)
- 5. クラブは、会計年度末の6月30日時点でライオンズクラブ国際協会、複合地区、地区に対してグッドスタンディングにある。
- 6. クラブは6月30日までに会員純増を達成した。純増数: _____
- 7. 新会員のために適切な入会式およびオリエンテーションが行われ、奉仕活動および/または委員会の仕事が割当てられた。
- 8. クラブはLCIFへの寄付を行った。寄付を行った日: _____ 額: \$ _____

2008～2009年度においてクラブが収めた最大の功績は何でしたか？

失格となったクラブ会長による受賞資格再検討の要請は、クラブ会長の任期終了後12ヶ月以内に国際本部に届いた場合に限り、検討の対象となります。但し、この受賞資格再検討は、本申請書が本来提出されるべき期日までに届いていることが前提です。

上記事項が地区の記録と相違ないことを証明致します。

_____	_____	_____
年月日	2008～2009年度ゾーン・チェアパーソン署名	地区
_____	_____	_____
年月日	2008～2009年度地区ガバナー署名	地区



2008～2009 年度ゾーン・チェアパーソン優秀賞申請書

タイプするか楷書で記入して下さい。

協会はゾーン・チェアパーソンによる特別な努力に感謝して、下記の条件を満たしたゾーン・チェアパーソンに、優秀賞を授与します。受賞の検討の対象となるには、ゾーン・チェアパーソンは本書式に必要な事項を漏れなく記入し、地区ガバナーによる署名を付した上で、2009年9月30日必着で国際本部の太平洋アジア課に届くよう、郵便又はファックス(630-230-3777)で送付しなければなりません。尚、本賞は受賞者への贈呈用に2009～2010年度地区ガバナー宛てに送付されます。

2008～2009年度ゾーン・チェアパーソン氏名(ローマ字で記入のこと) _____ 会員番号 _____ ゾーン番号 _____

必須条件 □に✓印を付け、空欄に必要な事項を記入することにより、下記がすべて達成されたことをご確認ください。

- 1. ゾーン・チェアパーソンは地区ガバナーの下にある指導者チームの一員として、国際協会の目的及び使命を推進した。
- 2. ゾーン・チェアパーソンは、地区のゾーン・チェアパーソン・オリエンテーションに参加した。
開催日: _____ 開催場所: _____
- 3. ゾーン・チェアパーソンは、年度中、諮問委員会を3～4回開催した。
各開催日: _____
- 4. ゾーン・チェアパーソンは、ゾーン内の各クラブを、地区ガバナー又はリジョン・チェアパーソンによる訪問とは別に少なくとも年一回訪問した。
- 5. ゾーン・チェアパーソンは、会員の勧誘と維持ならびに指導力育成において積極的な役割を担い、問題を抱えているクラブを支援した。
- 6. ゾーン・チェアパーソンは、下記二つの条件のいずれか一つを満たした。
 - a. ゾーン内で新クラブが少なくとも一つ結成された。
 - b. ゾーン内の各クラブが年度中に会員純増を成し遂げた。(ゾーンにつき一つのクラブが例外として認められる)
- 7. ゾーン・チェアパーソンは下記二つの条件のいずれか一つを満たすことにより、LCIFを推進、支援した。
 - a. 年度中、ゾーン内で少なくとも一人の会員が新たなメルビン・ジョーンズ・フェロー又は累進メルビン・ジョーンズ・フェローとなった。
 - b. ゾーン内各クラブがLCIFに寄付をした。
- 8. ゾーン内のクラブ会長の半数(50%)がクラブ会長優秀賞を受賞した。

2008～2009年度においてゾーンが収めた最大の功績は何ですか？

失格となったゾーン・チェアパーソンによる受賞資格再検討の要請は、ゾーン・チェアパーソンの任期終了後12ヶ月以内に国際本部に届いた場合を除き、検討の対象とはなりません。

上記事項が地区の記録と相違ないことを証明致します。

年月日 _____ 2008～2009年度地区ガバナー署名 _____ 地区 _____

決議事項要約
国際理事会会議
米国ニューヨーク州ニューヨーク
2009年3月9日～14日

1. カナダのオンタリオ州トロントを2014年国際大会開催地として選定した。

監査委員会

1. 入金処理プロセスについて報告を受け、検討を行った。

会則及び付則委員会

1. 国際付則第8条第3項の第2段落の最初の文を削除し、以下と差し替えるという改正案を2009年国際大会に報告することを決議した。

各地区再編成案は、各予定準地区が少なくとも35のライオンズクラブおよび合計1,250人以上のグッドスタンディングの会員を有することを条件に、国際理事会によって考慮される。ただし、複合地区内の準地区数を減少させる場合はこの限りではない。

大会委員会

1. 2010年シドニー国際大会の所定の登録料金は変えないことを決定すると共に、大会に1日だけ参加する人のためにUS\$80の登録料金を設けた。
2. 投票権のある代議員および投票権のない補欠代議員として資格証明を受けることを希望する大会参加者は、所定の登録料金を全額払わなければならないことを決定した。
3. 2010年シドニー大会に関しては、2010年5月28日を個人によるホテル予約キャンセル可能期限とすることを承認した。
4. 2017年国際大会開催地については、その開催に先立ち7年前に選定することを決定した。

地区及びクラブ・サービス委員会

1. 滞納金以外の理由による139クラブ（会員数841人）の解散を承認した。
2. 322-E地区の11のクラブを、実存しないという理由でステータスクオ処分とした。
3. 14の各地域を担当するコーディネーター・ライオンの再任命を承認した。
4. 暫定地区および空席のある地区のために、2009～2010年度地区ガバナーの任命を承認した。
5. 35複合地区（フロリダ州）と324複合地区（インド）の地区再編成を承認した。
6. 理事会方針書第9章への改訂を承認した。この改訂により、地区ガバナーエレクト（DGE）セミナー開催日数が1日短縮されると共に、航空便のスケジュールの関係上本来なら大会最終総会に出席できないDGEのためには1泊の追加宿泊が認められるとする新たな経費支払いの方針が設定された。さらにDGEセミナーに参加するDGE配偶者の旅費支払いはUS\$500までとする新しい方針も設定。また、暫定地区と、2年間にわたり35クラブ未満および会員数1,250人未満の地区に関する手順を明確にするための改訂を加えたほか、国際付則に対する関連の改正案が採択されることを条件に、地区の数を減らす地区再編成案については国際理事会が検討することができるよう、地区再編成の手順を改訂した。
7. 自主的に解散するクラブ、他のクラブと合併するクラブ、ライオンズにかかわる問題で訴訟を起こすクラブを自動的に解散させることができるよう、理事会方針書第5章のクラブ解散手順とその他の事務的処理事項を改訂した。
8. クラブ名変更にかかわる業務を地区及びクラブ行政部に移した。

- 2009年国際大会で代議員に国際付則改正案を報告するにあたり、必要な文言の草案を会則及び付則委員会に要請した。この改正案は、複合地区内の準地区数を減少させる地区再編成案については、理事会が3分の2の賛成投票をもって、35クラブおよび1,250人の会員数に満たない地区再編成案を承認することができるようにするものである。

財務及び本部運営委員会

- 投資に対する帳簿上の純損失を主な原因とする赤字を反映した2008～2009年度第3四半期収支予想を承認した。
- 協会の一般資金積立金/支出方針を承認した。これは理事会方針書の財務の章に含まれる。
- 元国際会長および運営役員の座席クラスについて、理事会方針の変更を承認した。元会長にはビジネスクラスで飛行する権限が与えられ、往復の飛行時間が10時間を超える場合、運営役員はビジネスクラスを利用することができる。
- 配偶者が旅行する際の責任と指針を示すべく、理事会方針及び執行役員旅行経費支払いに関する方針への改訂を承認した。スピーカー任務、理事会会議、または国際大会のために旅行する執行役員、国際理事、元国際会長、元国際理事、理事会アポイント、公認スピーカーに同伴する配偶者の旅費は、配偶者が予定されているライオンズクラブ国際協会の催し物および行事に出席する場合に、監査規定に従って払い戻される。配偶者が予定されている催し物や行事に出席しなかった場合には払い戻しは行われない。
- 理事会方針および執行役員旅行経費支払いに関する方針を改訂し、単一地区または複合地区（その全準地区を含む）は年間1人の執行役員を招請できるようにした。特別な事情があり、1人を超える執行役員の訪問が必要とされる場合には、国際会長の承認があれば許可されることもある。この方針はフォーラム、研修プログラム、計画会議といった国際協会のプログラムまたは取り組みのために開催される行事への出席に対して、あるいは国際協会の運営にかかわるその他の旅行に対しては適用されない。
- 公認スピーカーの全体的な責任および目的を明確にするため、理事会方針変更を承認した。公認スピーカーの講演を聴くことから会議出席者が著しいメリットを確実に得られるようにするため、公認スピーカーの主な目的は、会員増強を奨励することと、会議出席者にとって関連性がある、とりわけ最近の国際協会プログラム、方針、そして実績（LCIFとその各種プログラムおよび使命に対する達成状況なども含む）を宣伝し、意識を高めることとする。スピーカーには、会議を主催する現地のクラブおよび地区にメリットをもたらす可能性がある、あるいは改善または意欲喚起につながる方法で、そのような話題について話をすることが奨励される。スピーカーが協会とは関係のないことについて講演した場合には、旅費の払い戻しおよび（または）今後のスピーカー任務が承認されないこともあり得る。
- 理事会方針書の理事会委員会に関する章に変更を加え、納税申告に先立ち、協会の990納税申告書の内容を見直すことを財務及び本部運営委員会の責任とすることを承認した。

LCIF

- SF II 資金をその帳簿価格で、LCIFの一般基金とは別にすることを承認した。
- LCIFの投資方針声明文を改正し、SF IIと一般基金の資金が別々に分けられ、その資産配分が変更されたことを反映させた。
- 人道主義（用途無指定）交付金支出方針を変更し、資産価値と用途無指定寄付額の算出に5年平均を用いることにした。
- 44件（総額US\$1,632,933）の一般援助交付金、国際援助交付金、四大交付金を承認した。
- 合計5件の交付金申請を継続審議事項とした。
- 3件の交付金申請を否認した。
- ケニヤのナイロビにあるライオンズHIV/AIDS 児童総合医療クリニックを支援するため、US\$57,890の四大理事会指定交付金を承認した。

8. 理事会方針書に、LCIF 複合地区コーディネーターおよび地区コーディネーターの任命及び任期に関する新しい項目を加えた。
9. 人道主義（用途無指定）援助交付金支出方針について、理事会方針書の LCIF の章を更新した。
10. ブラジルで発生した洪水災害に対して US\$100,000 の大災害援助交付金を承認した。

リーダーシップ委員会

1. 2010 年地区ガバナーエレクト・セミナーより有効となる、地区ガバナーエレクト・セミナー委員長職の資格条件を設けた。
2. ライオンが地区ガバナーエレクト・セミナーのグループリーダーを連続して務めることができる年数制限を含む、グループリーダー職の資格条件を設けた。この条件は 2010 年地区ガバナーエレクト・セミナーより有効となる。
3. 地区ガバナーエレクト・セミナーの開催日数を 1 日短縮し、それに合わせてグループリーダーに対する経費支払いを調整した。グループリーダー配偶者の旅費支払いに関する新たな方針を設け、その額は US\$500 を超えないものと定めた。

長期計画委員会

1. 中国関係調整委員会の新たな 2 段階構造承認の決議を採択した。一つ目の段階は 3 人から 4 人のライオンで構成される執行運営委員会で、毎年その年度の国際協会会長が職権上のメンバーとなる。二つ目の段階は調整委員会であり、そのメンバーは (1) 中国本土、(2) 中国・香港およびマカオ、そして (3) 300 複合地区・台湾のそれぞれから各 2 人から 3 人のライオン、合わせて 6 人から 9 人のメンバーで構成されるものとなる。

両委員会ともメンバーの任期は 3 年間とし、空席の生じた場合および（または）構成変更を要するような事情がある場合には、国際協会会長が新たな任命を行う権限を有する。

会員増強委員会

1. 家族会員プログラムの下に新たなプログラムとしてライオン・カブ・プログラムを承認した。
2. グローバル会員増強チームの新たな構造導入および予算事項を承認した。
3. 転籍会員およびグッドスタンディングで退会した再入会員の入会費免除の期間を 6 ヶ月から 12 ヶ月に延長することを承認した。
4. ライオンズの活動に参加しているが、会員となっていない 352 地区（エジプト）の個人に対しては 2009 年 5 月 31 日まで入会費を免除することを承認した。
5. 2008～2009 年度 GMT リーダーおよび 2009～2010 年度 GMT リーダーの監査規定を改訂した。

PR 委員会

1. 「ライオンズ・イン・サイト」を 2009～2010 年度の試験的プログラムとして設けた。
2. ライオンズクラブ国際協会青少年世界音楽コンクールを 2009～2010 年度の試験的プログラムとして設けた。
3. 2009～2010 年度の会長賞メダルの数を 1050 個に、国際リーダーシップ・アワード・メダルの数を 1200 個にそれぞれ増加した。
4. 「役職の順位」に副地区ガバナーとある箇所を第一副地区ガバナーと変えると共に、第二副地区ガバナー職を加えた。さらに、***の付いた段落および (d) 項を削除した。

奉仕事業委員会

1. ライオンズクラブ国際協会と糖尿病教育キャンプ協会との覚書を承認した。
2. 2009～2010 年度より有効となるレオ・リーダーシップ会議補助金プログラム導入を承認した。
3. 2007～2008 年度トップテン・ユースキャンプ及び交換委員長賞受賞者を選定した。
4. 以前に承認済みの地区および複合地区視力委員長賞について理事会方針書に加えた。
5. 国際関係事業の実施を奨励するために地区レベルで任命されるライオンの役職を「地区国際協調委員長」から「地区国際関係委員長」と改め、複合地区レベルでの役職と整合させた。
6. 2009～2010 年度より地区および複合地区国際関係委員長賞を設けることを承認した。
7. 即時発効となる地区および複合地区レベルにおける ALART 委員長職の設置を承認した。
8. 2009～2010 年度より地区および複合地区 ALERT 委員長賞を設けることを承認した。
9. 2009 年 7 月 1 日を以って次の公認奉仕プログラムおよび活動を廃止することとした。聴覚・視覚コミュニケーション援助および補助機器、切手収集および交換、世界平和デー、21 世紀の若い大使賞プログラム。
10. 2009 年 7 月 1 日より複合地区レベルのライオンズ児童奉仕委員長職を設けることを承認した。
11. 複合地区ライオンズ児童奉仕委員長賞の設置を承認した。
12. 2009 年 7 月 1 日よりターンキー型ライオンズ児童優先プログラムを協会の公認奉仕プログラムとすることを承認した。
13. 2009 年 7 月 1 日よりアルファおよびオメガ・レオクラブの会員に関して理事会方針を変更することとした。これにより次の通りに定義される。アルファ会員 - 12 歳から 18 歳のレオクラブ会員、オメガ会員 - 18 歳から 30 歳のレオクラブ会員。
14. レオ・ライオン諮問パネルに関して、適用しない推薦基準を削除した。
15. 協力同盟に関する理事会方針を改訂し、いかなる同盟もその関係と目的について一般人の意識を高めるための計画書を含み、ライオンズの指導的役割について明確に説明するとともに、国際協会の世界的なイメージを促進し、国際協会を適切な形で認識するものでなければならぬことを明らかにした。加えて、ライオンズクラブ国際協会理事会の書面による許可がなければ、協会と同盟を結んでいるいかなる組織もライオンズクラブ、地区、あるいは複合地区に勧誘をしたり、接触をしたり、その他の方法で情報伝達をすることは認められない。

上記決議事項のいずれかに関する詳細は、協会ウェブサイト www.lionsclubs.org でご覧いただくか、国際本部（電話：630-571-5466）にお問い合わせください。

2009年6月8日

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区
各クラブ会長様、
各クラブ事務局ご担当様、

ライオンズクラブ国際協会
330-A 地区
ガバナー 石井 征二

会員カードについてのご連絡

拝啓 梅雨の候、貴 L におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素はキャビネット運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につき、国際本部より以下の連絡がございましたので、ご伝達いたします。

毎年国際本部からお送りしていた会員カードは、来年度分より、WMMR のクラブ/報告書のページから印刷できるようになりました。そのため、オンラインで会員報告をいただいているクラブに対しては、会員カードは自動的に送付されなくなりました。

つきましては、会員カードの印刷方法を添付いたしましたので、各クラブへお渡しいただければ幸いに存じます。

本件についてご協力に深く感謝申し上げます。

今まで苦勞されて名前を印字していたと思いますが、これで自動的に印刷出来、いつでも再発行も可能となります。クラブ会長様、及び事務局ご担当様におかれましては、会員カード作成システムのご活用をよろしくお願い申し上げます。

※ご注意

印字レイアウト 100% の設定は、ソフト（アクロバット）とハード（プリンタ）の双方での設定が必要です。

敬具



オンライン会員カード - クラブ幹事は WMMR サイトの報告書のページから、クラブ会員のために会員カードを印刷できるようになりました。このサイトで、印刷用紙 1 シートに表示される会員カードの枚数を選択することができます。更に、白黒またはカラーで印刷でき、会員カードに記載したい会員の氏名と有効期限も選択できます。カードは自動的に印刷用にフォーマットされます。ご用意いただく必要があるのは、市販の名刺用印刷用紙 **A4 - 91x55mm (1 シートにつきカード 10 枚)** だけです。これは最寄りの店やインターネットで購入することができます。

会員カードを印刷する方法は以下のとおりです：

1. WMMR にログインし、**クラブ/ 報告書** をクリックします。
2. **会員カード** の隣にある**印刷** ボタンをクリックします。
3. 印刷用紙のサイズは、**A4** を選択してください。
4. 各ページのカード枚数は、**10 枚 - 91 x 55mm カード** を選択します。
5. カラーまたは白黒のどちらかを選択します。
6. 有効期限を選択します。
7. 印刷するカードに記載したい会員の氏名を選択してください。
8. 必要なカードの数がわかるよう、選択した会員リストの下にその数が表示されます。
9. **実行** をクリックします。
10. 名刺用の印刷用紙 **A4 - 91x55mm (1 シートにつきカード 10 枚)** をご利用ください。
11. 署名以外のすべての情報が会員カードに記入されます。
12. 名刺用の印刷用紙をプリンターに入れ、**アドビの印刷アイコン** をクリックします。
13. **重要** - カードをきちんと印刷するためには、ページの**拡大/縮小** をなしに設定します。
14. **OK** をクリックします。

WMMR を使用しているクラブへは、印刷された会員カードは自動的に郵送されませんのでご了承ください。